平成３０年度第３回　大和市文化財保護審議会　次第

日時：平成３１年２月１３日（水）
午後２時～４時
会場：教育委員会室

１　開会
資料１－１～資料１－２

２　議事

（１）平成３０年度郷土民家園指定管理事業の報告について
資料２－１～資料２－３

（２）平成３０年度文化財保護事業の報告について
資料３－１～資料３－６

（３）その他

３　中締め・移動

４　大和市文化財保管施設の視察

〔配布資料〕

資料 1-1　審議会の公開及び会議録の公表等について
資料 1-2　大和市文化財保護審議会規則
資料 2-1　平成 30 年度郷土民家園指定管理者事業報告資料
資料 2-2　平成 30 年度郷土民家園団体見学統計
資料 2-3　平成 30 年度郷土民家園外部広報媒体一覧
資料 3-1　平成 30 年度文化財保護事業の報告
資料 3-2　平成 30 年度文化財愛護講座チラシ
資料 3-3　大和市指定文化財一覧
資料 3-4　平成 30 年度つる舞の里歴史資料館企画展の実施結果
資料 3-5　平成 30 年度三館合同企画展「古民家で夏休み」チラシ
資料 3-6　平成 30 年度三館合同企画展「古民家でひな祭り」チラシ

資料１－１

審議会の公開及び会議録の公表等について

１．大和市市民参加推進条例

・ 大和市市民参加推進条例では、「地方自治法第１３８条の４第３項に規定する附属機関」への参加についても市民参加の一手法として捉え、会議の公開や会議録の公表等の運営方法を定めています。

・ 今回、開催する文化財保護審議会は「附属機関」に該当するため、本条例の規定に従い、手続きを進めていくこととなります。

２．委員の氏名等の公表（第１０条）

> 第１０条　執行機関は、審議会等の委員を選任したときは、次に掲げる事項を公表しなければならない。
> ⑴ 委員の氏名
> ⑵ 委員の選任区分
> ⑶ 略
> ⑷ 略

・ 審議会等の運営について透明性を確保するために、委員の氏名を公表します。

・ 選任区分とは、その方がどのような立場や役割で委員に選ばれたかを示すものです。

３．会議の公開（第１１条）

> 第１１条　審議会等の会議は、公開するものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、会議を公開しないことができる。
> ⑴ 条例等の規定により公開しないこととされているとき。
> ⑵ 会議の内容に非公開情報（大和市情報公開条例（平成１２年大和市条例第１９号）第７条各号に定める情報をいう。以下同じ。）が含まれるとき。
> ２　略
> ３　略

・ 会議でどのような議論がされたかを、市民は傍聴し確認することができます。

・ 第２号の非公開情報とは、特定の個人が識別される情報、企業秘密など法人等の正当な利益を害する情報などが挙げられます。

４．会議録の作成と公表（第１２条）

> 第１２条 執行機関は、審議会等の会議を開催したときは、会議録を作成し、非公開情報を除き、速やかに公表しなければならない。ただし、会議を非公開とした場合は、会議録を公表しないことができる。

・ 審議会等の運営の透明性確保や市民との情報共有のために、会議録を作成し、ホームページなどで公表します。

・ ただし、出席者の肩書きや発言者の氏名を公表することはありません。

資料１－２

○大和市文化財保護審議会規則

昭和38年11月１日教委規則第２号

改正

昭和53年４月１日教育委員会規則第９号

昭和57年７月21日教育委員会規則第13号

平成18年３月27日教育委員会規則第７号

平成21年３月30日教育委員会規則第８号

大和市文化財保護審議会規則

（趣旨）

第１条　この規則は、大和市附属機関の設置に関する条例（昭和33年大和町条例第９号）により設置された大和市文化財保護審議会（以下「審議会」という。）の組織、運営等に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員）

第２条　審議会委員（以下「委員」という。）は、専門の学識経験者のうちから教育委員会が委嘱する。

（会長）

第３条　審議会に会長を置き、委員の互選によってこれを定める。

２　会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

３　会長に事故あるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指定する委員がその職務を代理する。

（任期）

第４条　委員の任期は２年とする。ただし、再任することができる。

２　委員が欠けた場合における補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

（所掌事務）

第５条　審議会は次に掲げる事務をつかさどる。

（１）　文化財保護法（昭和25年法律第214号）第190条の規定に基づき本市における文化財の保存及び活用に関する重要事項について、教育委員会の諮問に応じて調査審議し、並びにこれらの事項に関して教育委員会に建議すること。

（２）　地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第３項に規定する指定管理者が管理を行う施設のうち、文化財施設の管理について意見を述べること。

（会議）

第６条　審議会は、会長が招集する。

２　審議会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

３　審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（補則）

第７条　この規則施行にあたり必要な事項は、教育長が審議会の意見を聞いて別に定める。

附　則

この規則は、公布の日から施行する。

附　則（昭和53年教委規則第９号）

この規則は、公布の日から施行する。

附　則（昭和57年教委規則第13号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の大和市文化財保護審議会規則の規定は、昭和57年４月１日から適用する。

附　則（平成18年教委規則第７号）

この規則は、平成18年４月１日から施行する。

附　則（平成21年教委規則第８号）

この規則は、平成21年４月１日から施行する。

2019.2.11 文化財保護審議会報告資料

資料 2-1

大和市郷土民家園

１．年中行事や民俗文化を基にした自主事業

市内に伝わる年中行事や民俗文化を基にした自主事業として、以下の１５事業を開催予定。

事前申込制の「カイコを知ろう」「十五夜団子を作ろう」「正月飾りを作ろう」「味噌作り」は、今年度も定員充足率が高く、人気の高い事業である。参加者の満足度も高いため今後も継続する方針である。

新規事業として「夏休みまゆ工作体験」を、夏休みの子ども向け事業として開催したが、定員１２組に対して参加が１１組と好評であった。

「カイコを知ろう」事業風景

「十五夜団子を作ろう」事業風景

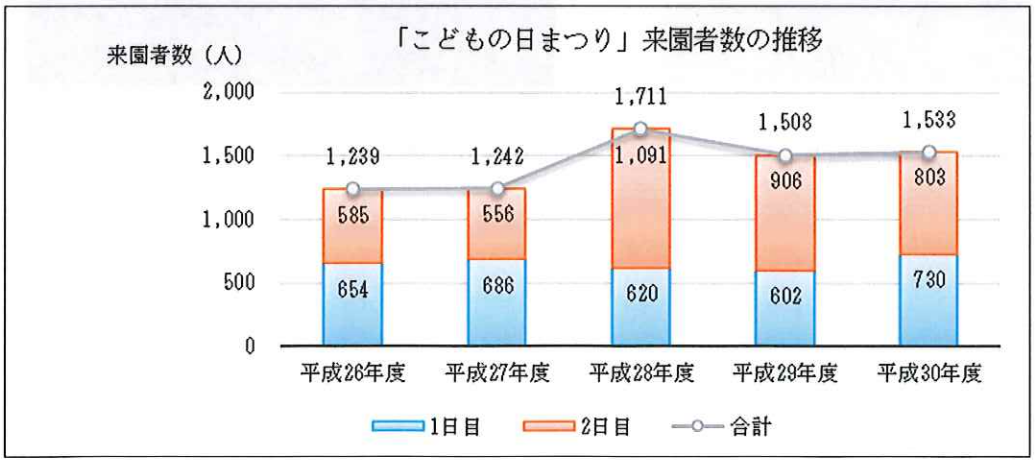
「正月飾りを作ろう」事業風景

「夏休みまゆ工作体験」事業風景

大和市郷土民家園

（1）こどもの日まつり～昔のおもちゃで遊ぼう～

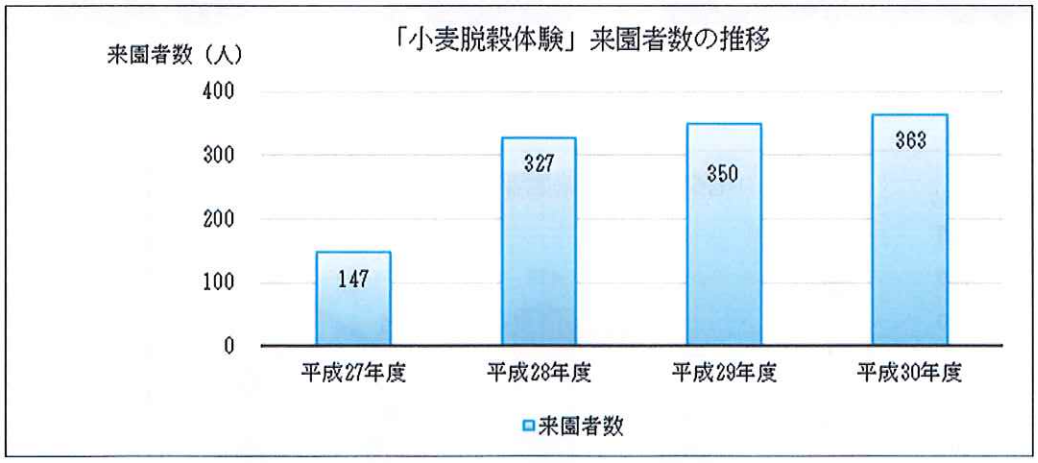
開催日時：平成３０年５月４日（金・祝）　１０：００～１５：００
　　５日（土・祝）　１０：００～１５：００
参加者数：１，０３２人（受付簿集計）／定員なし
来園者数：１，５３３人（５月４日７３０人、５月５日８０３人）
参 加 料：無料
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧小川家の庭にて、昔の玩具の貸出、ヨーヨー釣り、手作り鎧兜の着せ替え体験、
　　手作り品販売、ショウブの葉の無料配布を行った。
参加理由：昔のあそび・玩具に関心があったから。
　　子どもが行きたがったから。
　　子どもを楽しませたかったから。
感　　想：いつも遊べない物にふれられて楽しんでました。
　　色々教えていただき、とても良い思い出になりました。



大和市郷土民家園

（2）小麦脱穀体験

開催日時：平成３０年６月３日（日）　１０：００～１２：００
参加者数：５４人（受付簿集計）／定員なし
来園者数：３６３人
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧小川家の庭にて、千歯扱きや足踏み脱穀機、唐箕などの農具を用いて小麦の脱穀と選別作業の体験を行った。
参加理由：子どもに良い思い出になると思って。
　　昔のくらしがなつかしくて。
感　　想：とても貴重な体験ができました。
　　いい記念になりました。この先もずっと続けて欲しい。



大和市郷土民家園

（３）七夕の調べ

開催日時：平成３０年７月７日（土）　①１０：３０～１１：３０　②１３：３０～１４：３０
８日（日）　１０：３０～１１：４５

観覧者数：７月７日①２９人②４８人、７月８日３８人／定員なし

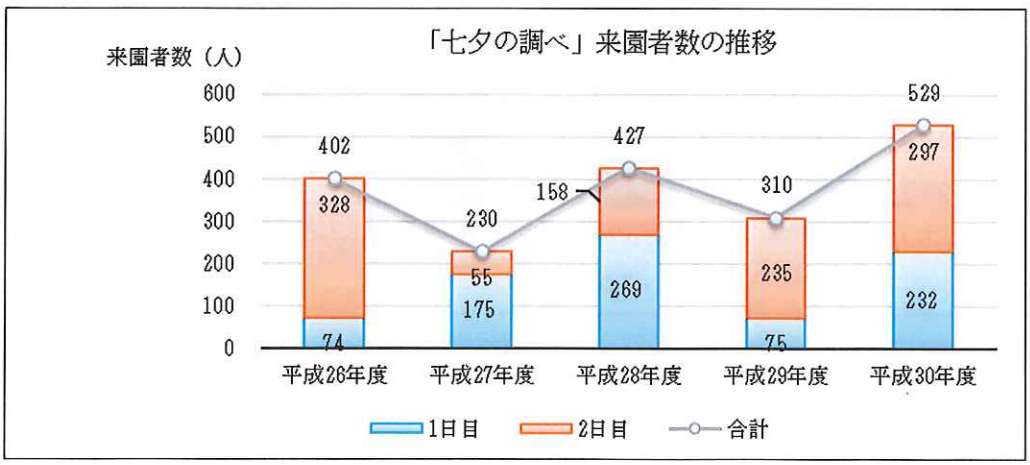
来園者数：５２９人（７月７日２３２人、７月８日２９７人）

出　　演：７月７日　オカリナいい音、７月８日　ひとりぶらす会

事業内容：旧北島家にて、市民団体が七夕にちなんだ曲を演奏した。７日はオカリナの演奏を午前と午後に各１回、８日は箏などの邦楽器の演奏を午前のみ行った。

参加理由：オカリナの演奏を聞いてみたかった。（オカリナ演奏）
音楽が聞こえたので。（オカリナ演奏）
生演奏で聞いてみたかったので・・・。（邦楽器演奏）
古民家での音を聞いてみたかった。（邦楽器演奏）

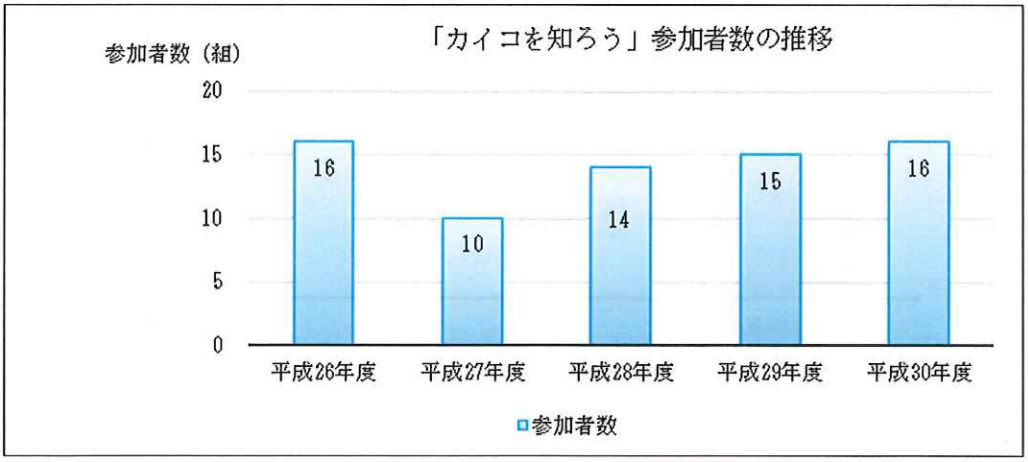
感　　想：いつもすてきな音色でいやされています。（オカリナ演奏）
古民家で天然の風を感じながらお箏や尺八の演奏を聞けて良かったです。（邦楽器演奏）



大和市郷土民家園

（4）カイコを知ろう

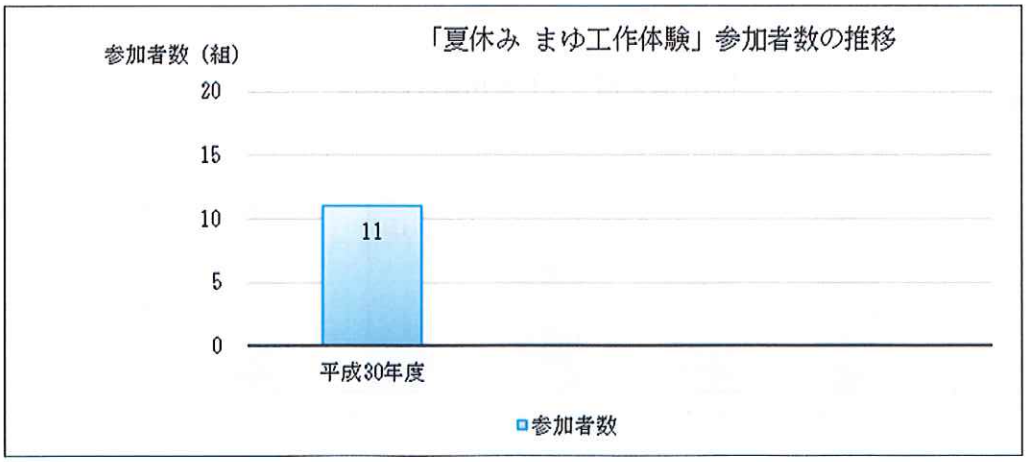
開催日時：平成３０年７月１６日（月・祝）　１０：００～１２：００
参加者数：１６組（総参加者数４２人）／定員１５組
講　　師：坂本堅五氏（元シルク博物館館長）
事業内容：養蚕農家だった旧北島家にて、講師がカイコの生態と飼育方法について解説した。
　　参加者に稚蚕を配付し、園外の桑畑でクワの葉の摘み取りを行った。
参加理由：子どもに体験させたいから。
　　毎年楽しんでカイコを育てています。
　　子どもがカイコに興味を持ったから。
　　カイコの事をもっと知りたかったから。
感　　想：たいへん勉強になりました。
　　蚕の仕組みが良く分かりました。



大和市郷土民家園

（５）夏休みまゆ工作体験（新規事業）

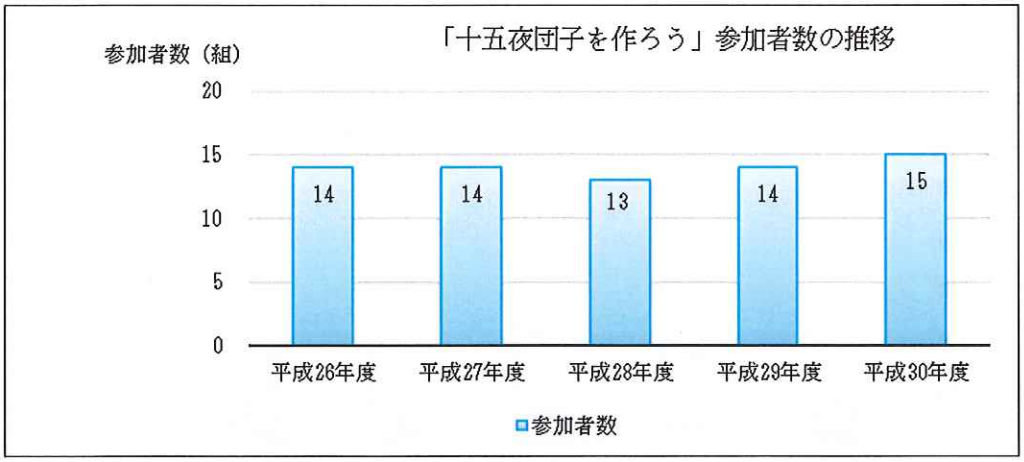
開催日時：平成３０年８月４日（土）　１０：００～１２：００
参加者数：１１組（総参加者数１７人）／定員１２組
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：「カイコの飼育展示」で生産したカイコの繭を利用して、参加者に生糸取りや工作を体験してもらった。
参加理由：たのしそうだから。
　　夏休みのお楽しみ。
感　　想：繭をカットして生きた蛹を観察できて良かったです。工作も楽しかったです。
　　カイコの人形を作るときは難しかったけど、出来上がりはとても素晴らしかったです。



大和市郷土民家園

（6）十五夜団子を作ろう

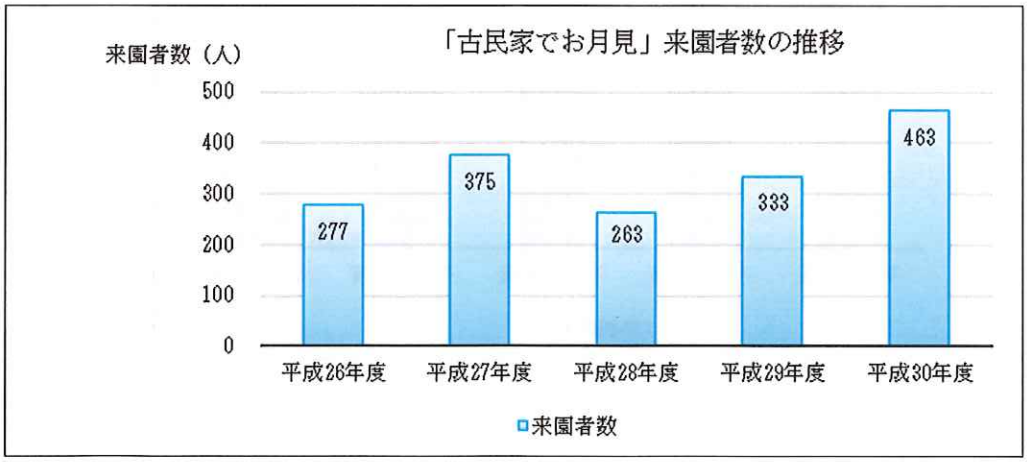
開催日時：平成３０年９月２３日（日・祝）　１０：００～１２：００
参加者数：１５組（総参加者数３０人）／定員１５組
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧北島家にて、カマドを使用して十五夜のお月見団子を作った。
　　団子を蒸す時間を利用して、十五夜の供物盗みの体験も行った。
参加理由：子どもと一緒に楽しめるイベントだったので。
　　本物のカマで作れる貴重な体験だから。
感　　想：自然一杯の所で、楽しませていただきました。ありがとうございました！



大和市郷土民家園

（７）古民家でお月見 ～秋の夜長の公演会～

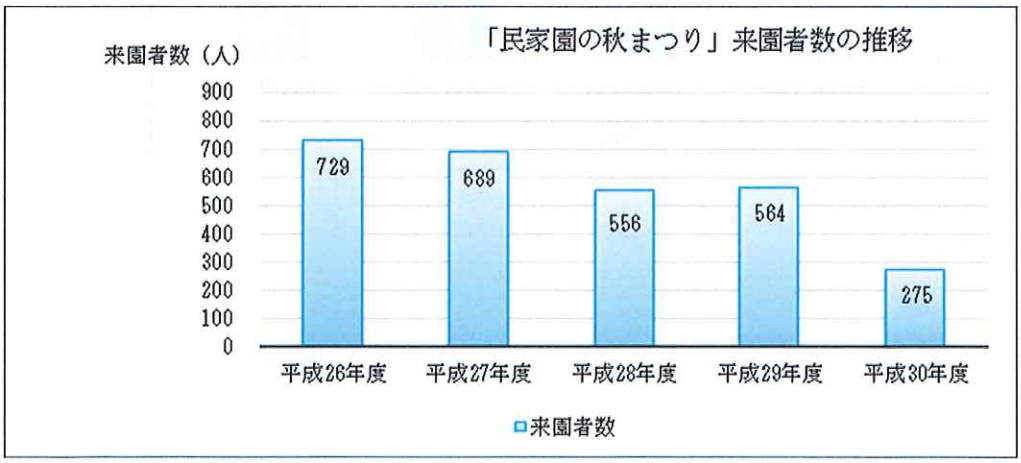
開催日時：平成３０年９月２４日（月・休）　１６：３０～１９：００
公演時間：１７：３０～１８：４５
観覧者数：５５人（受付簿集計）／定員なし
来園者数：４６３人
出　　演：ひとりぶらす会
事業内容：開園時間を１９時まで延長し、旧北島家にて邦楽器の演奏を行った。
参加理由：秋の夜と月を古民家で楽しめる催しだったので。
感　　想：箏と尺八の演奏や弾き語りを拝聴でき幸いでした。
秋の虫の音を古民家で聴くのも、趣がありました。ありがとうございました。
満月が出ていて、まさにお月見日和。平安時代？江戸時代もお月見を
このように過ごされたのかと思うと、時空を超えて同じ時をすごせたこと感動しました！



大和市郷土民家園

（8）民家園の秋まつり

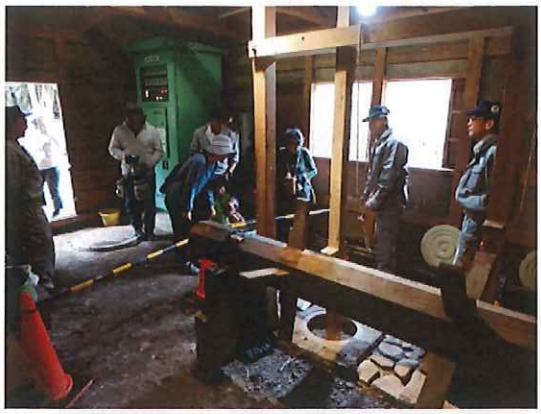
開催日時：平成３０年１１月４日（日）　１０：００～１５：００
参加者数：稲の脱穀体験４０人（受付簿集計）／定員なし
　　人形浄瑠璃観覧２１人（計数器集計）／定員なし
　　けんちん汁売上７６食／売り切れ次第終了、ふかし芋売上６０食／売り切れ次第終了
来園者数：２７５人
出　　演：江戸人形浄瑠璃保存会
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧小川家の庭にて稲の脱穀体験、旧北島家にて人形浄瑠璃の公演、
　　けんちん汁とふかし芋の販売を行った。
参加理由：たまたま通りかかったので。（稲の脱穀体験）
感　　想：先月稲刈りをしたのでいいけいけんになりました。（稲の脱穀体験）

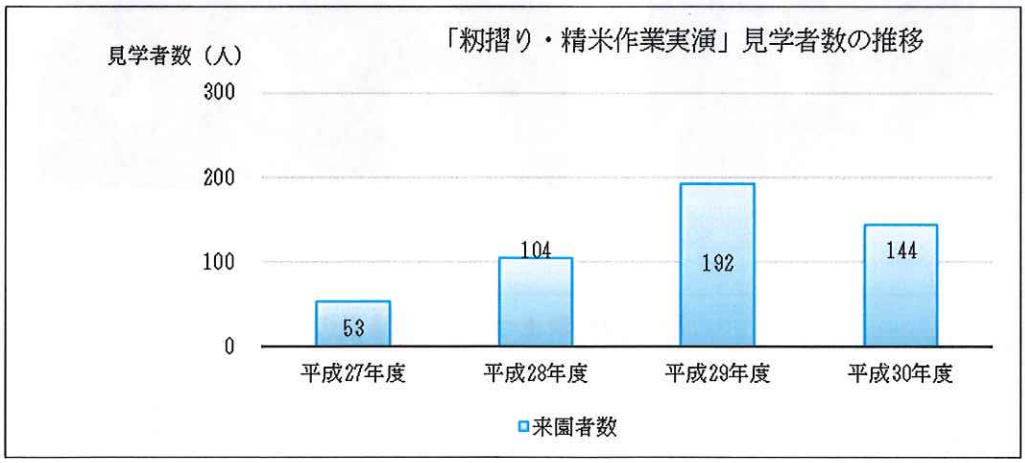


大和市郷土民家園

（9）籾摺り・精米作業実演

開催日時：平成３０年１１月１８日（日）　９：３０～１２：００
見学者数：１４４人（計数器集計）／定員なし
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：泉の森の水車を使用し、「民家園の秋まつり」の際に脱穀した米の籾摺りと精米作業の実演を行った。
※アンケート回答なし

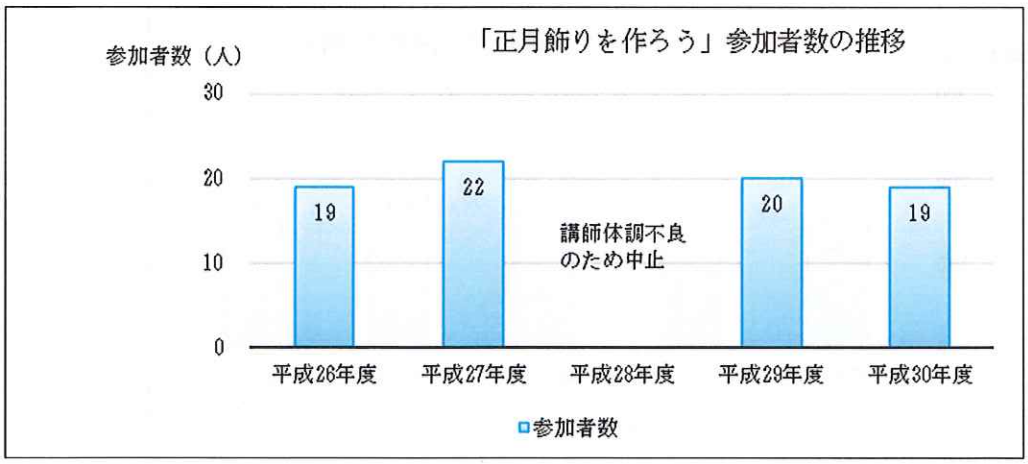




大和市郷土民家園

（１０）正月飾りを作ろう

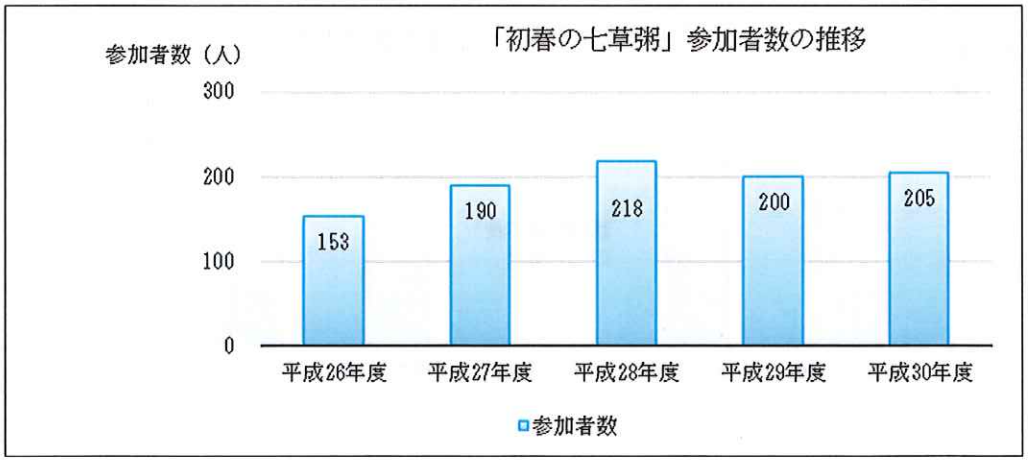
開催日時：平成３０年１２月２３日（日・祝）　１０：００～１２：００
参加者数：１９人／定員２０人
講　　師：小川勝氏（旧小川家当主）
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧小川家にお住まいだった講師の指導の下、正月の玉飾りを製作した。
参加理由：手作りの正月飾りを作りたかった。
　　子ども達が年配の方々との交流が出来る。
感　　想：昔の人々のくらしが味わえて嬉しいです。小川さんご夫婦にお世話になりました。
　　いつもご指導ありがとうございました。来年も参加したいと思います。



大和市郷土民家園

（１１）初春の七草粥

開催日時：平成３１年１月６日（日）　１０：００～売り切れ次第終了（１１：００完売）
参加者数：２０５人（七草粥販売数）
来園者数：３４６人
出　　演：音仁会
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧北島家の大釜で作った七草粥を販売した。市民団体が三味線・唄・踊りの公演を行った。
参加理由：初めての七草を食べに来た。
　　昨年、七草粥と小唄の生演奏が楽しめた為。
感　　想：値段も量も丁度よかったです。
　　お正月の雰囲気も味わえました。ありがとうございます。

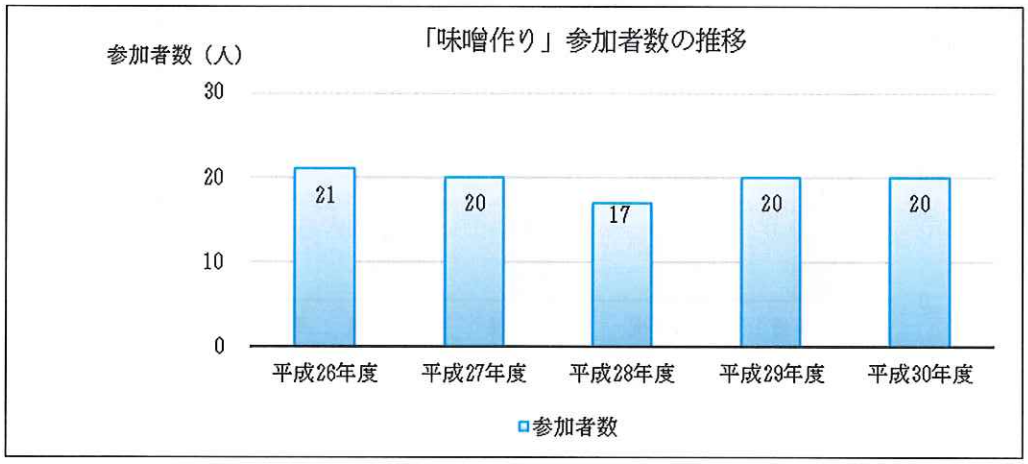


大和市郷土民家園

（１２）味噌作り（実施予定）

開催日時：平成３１年２月１６日（土）　１３：００～１５：００
　　１７日（日）　１０：００～１２：００
参加者数：２０人／定員２０人（受付数）
講　　師：小川良江氏（旧小川家当主夫人）
協　　力：郷土民家園ボランティア
事業内容：旧小川家にお住まいだった講師に伝統的な味噌の製法を学ぶ。
　　１６日は大釜で大豆を煮る作業を見学し、１７日は材料の樽詰め作業を体験する予定。
参加理由：

感　　想：

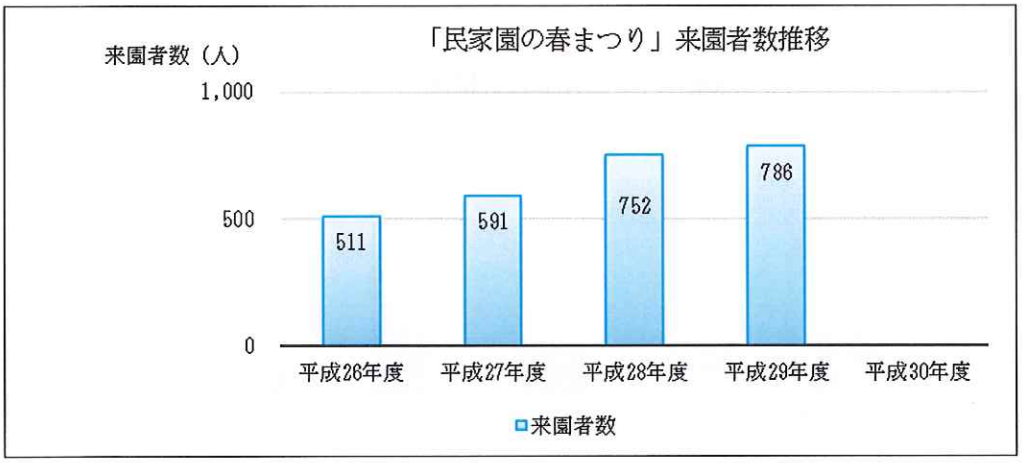


※平成３１年２月１１日現在

大和市郷土民家園

（１３）民家園の春まつり（実施予定）

開催日時：平成３１年３月３日（日）　１０：００～１５：００
観覧者数：獅子舞とお囃子　人（計数器集計）／定員なし
　　人形浄瑠璃　人（計数器集計）／定員なし
来園者数：　人
出　　演：山の手田中囃子保存会、江戸人形浄瑠璃保存会
事業内容：旧北島家の庭で獅子舞とお囃子、縁側で人形浄瑠璃の公演を行い、旧北島家で甘酒と味噌田楽を販売した。
参加理由：
感　　想：

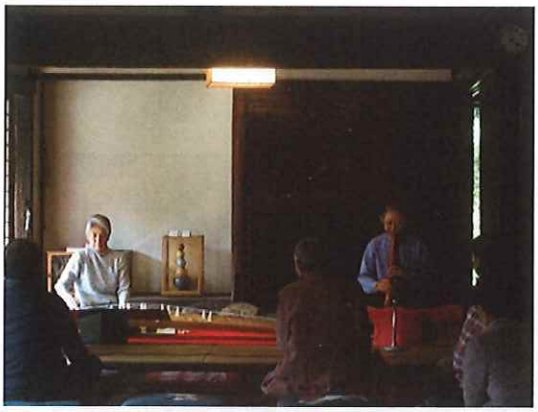


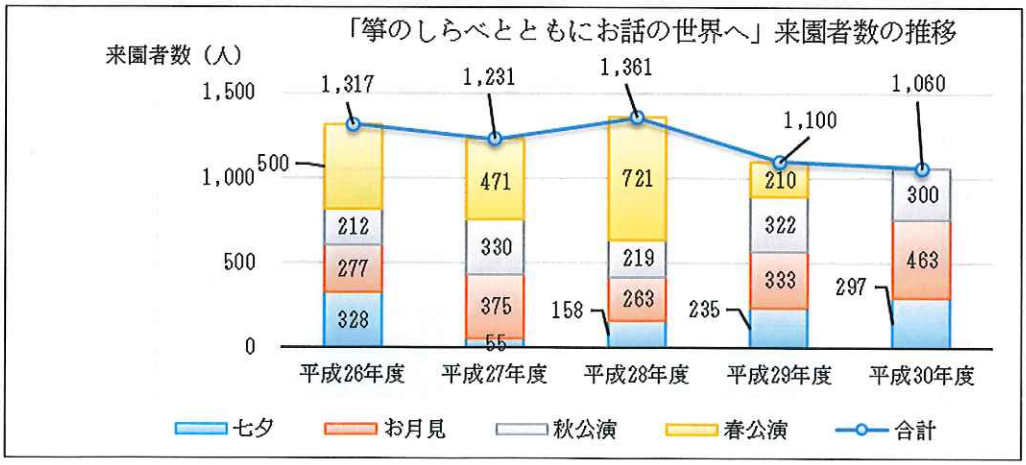
大和市郷土民家園

（１４）箏のしらべとともにお話の世界へ（全４回実施予定）

開催日時：①平成３０年７月８日（日）（七夕の調べ）　１０：３０～１１：４５
②平成３０年９月２４日（日・休）（古民家でお月見）　１７：３０～１８：４５
③平成３０年１０月２８日（日）（秋公演）　１０：３０～１１：４５
④平成３１年３月２日（土）（春公演）　１０：３０～１１：４５
観覧者数：①３８人、②５５人、③５８人、④　人（各回受付簿集計）／各回定員なし
来園者数：①２９７人、②４６３人、③３００人、④　人
出　　演：ひとりぶらす会
事業内容：旧北島家にて、箏などの邦楽器の演奏や民話の弾き語りなどの公演を行った。
参加理由：箏の音を聞きたかったから。（七夕公演）
秋の夜と月を古民家で楽しめる催しだったので。（お月見公演）
箏の音色はとっても美しいので。（秋公演）

感　　想：初めて参加させていただきましたがとてもよい会でした。（七夕公演）
秋の夜長にふさわしい演奏でした。ありがとうございました。（お月見公演）
身近に聞けてよかったです。ありがとうございました。（秋公演）





大和市郷土民家園

（１５）機織り実演

開催日時：①平成３０年 ４月１３日（金） １０：００～１２：００
②　　５月３０日（水） １０：００～１２：００
③　　６月２２日（金） １０：００～１２：００
④　　８月１０日（金） １０：００～１２：００
⑤　　９月１７日（月・祝） １０：００～１２：００
⑥　　１０月１２日（金） １０：００～１２：００
⑦　　１１月２２日（木） １０：００～１２：００
⑧平成３１年１月６日（日） １０：００～１２：００
⑨　　２月１５日（金） １０：００～１２：００
⑩　　３月（日程は未定） １０：００～１２：００

見学者数：①８人、②１１１人、③１２５人、④７人、⑤３１人、⑥４人、⑦１３５人、⑧２５人
⑨　人、⑩　人／各回定員なし

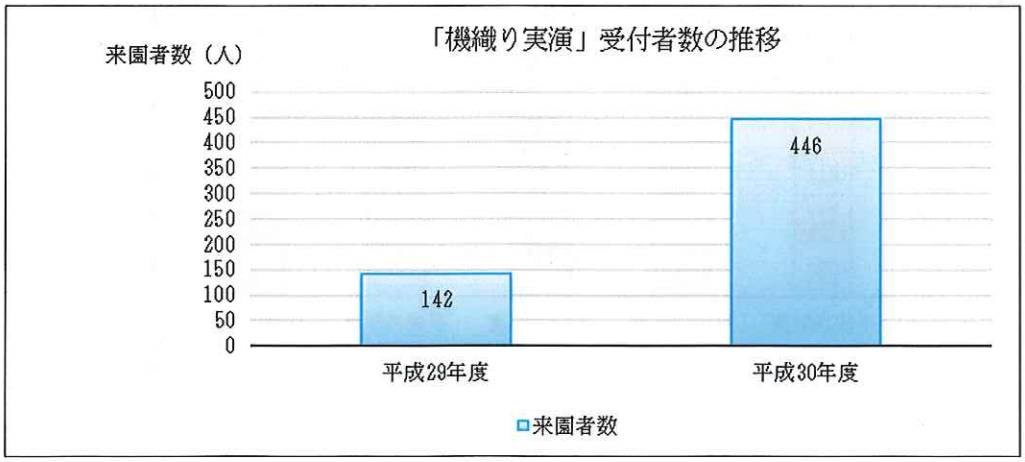
来園者数：①１４５人、②１６２人、③１９３人、④５６人、⑤２３８人、⑥９５人
⑦１７５人、⑧３４６人、⑨　人、⑩　人

協　　力：郷土民家園ボランティア

事業内容：旧北島家で展示している機織り機を使用して、裂き織りコースターの製作を実演した。
製作したコースターは園内で販売している。

参加理由：回答なし

感　　想：回答なし



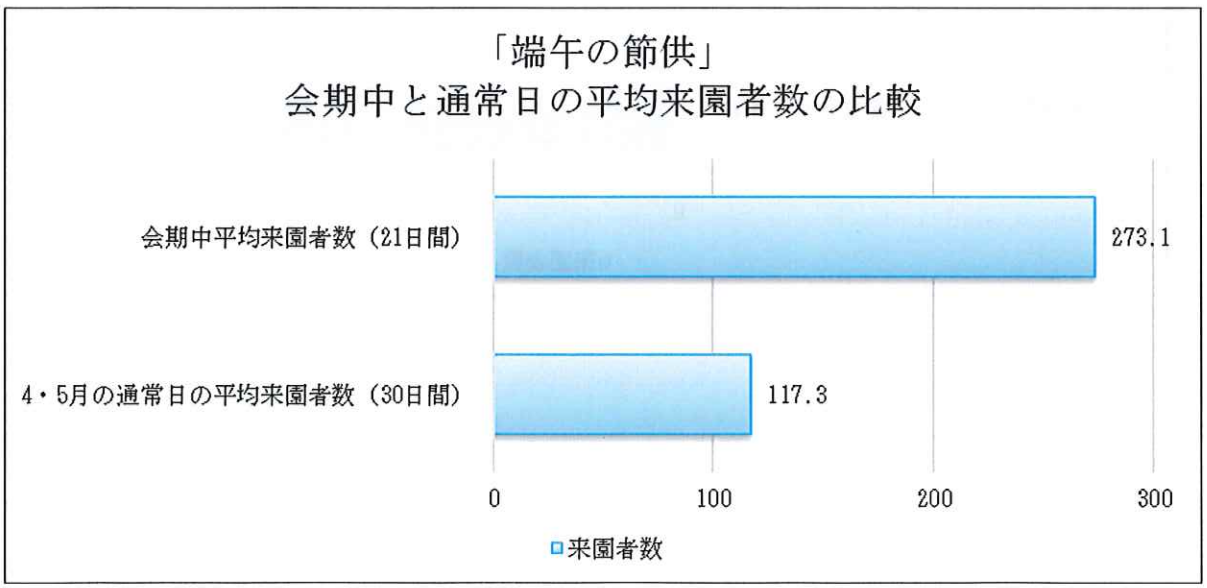
大和市郷土民家園

２．年中行事を基にした展示

市内に伝わる年中行事を基にした展示として、以下の１２展示を実施した。（１）～（６）については解説シートの配布も行った。会期中と通常日の平均来園者数を比較すると、「端午の節供展示」と「十五夜団子飾り展示」の会期中に来園者が大幅に増加している。

（１）端午の節供展示

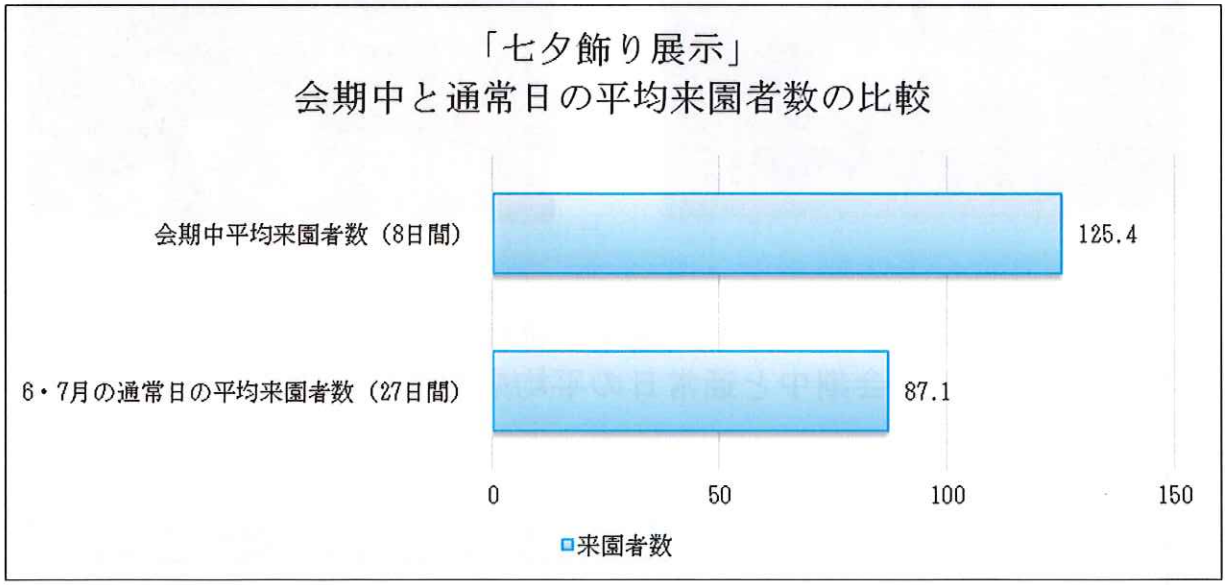
開催期間：平成３０年４月１３日（金）～５月６日（日）（会期中開園日数２１日）
見学者数：５２４人（受付簿集計）
来園者数：５，７３６人（１日平均２７３．１人）
協　　力：郷土民家園ボランティア
展示内容：旧小川家と旧北島家の庭に鯉のぼりを、両家の室内に五月人形を飾った。
見学理由：日本家屋・イベントに興味があった。
　　こどものひにあそびにきました。
感　　想：端午の節句の展示やこいのぼり飾りなど日本古来の行事を、
　　昔の家屋と共に見れてとても感動しました。
　　大人でも昔にタイムスリップしたようでまったりとした時間を過させて頂きました。



大和市郷土民家園

（2）七夕飾り展示

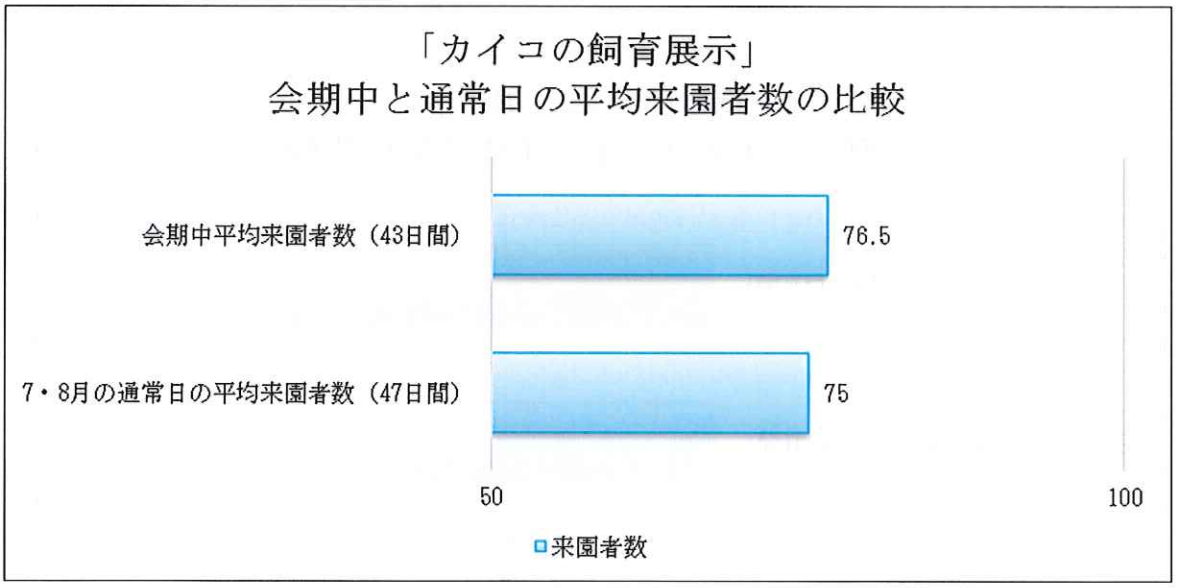
開催期間：平成３０年６月３０日（土）～７月８日（日）（会期中開園日数８日）
見学者数：８６人（受付簿集計）
来園者数：１，００３人（１日平均１２５．４人）
協　　力：郷土民家園ボランティア
展示内容：旧小川家と旧北島家の軒先に笹飾りを飾った。笹飾りのそばに短冊を用意し、来園者に願い事を書いて吊るしていただいた。
見学理由：久しぶりに来たから。
　　良かったです。短冊に願いを掛ける等々。
感　　想：いつもきれいにされていて感心しています。



大和市郷土民家園

（３）カイコの飼育展示

開催期間：平成３０年７月１３日（金）～８月３１日（金）（会期中開園日数４３日）
見学者数：１４０人（受付簿集計）
来園者数：３，２９０人（１日平均７６．５人）
展示内容：養蚕農家だった旧北島家の土間でカイコを飼育した。
見学理由：スタンプラリー参加、健康ポイントが欲しかった。
　　かいこさんを見たくて。
感　　想：何度見て、参加しても感動できる。



大和市郷土民家園

（４）お盆の砂盛り展示

開催期間：平成３０年８月１１日（土・祝）～１５日（水）（会期中開園日数４日）

見学者数：１４人（受付簿集計）

来園者数：４２７人（１日平均１０６．８人）

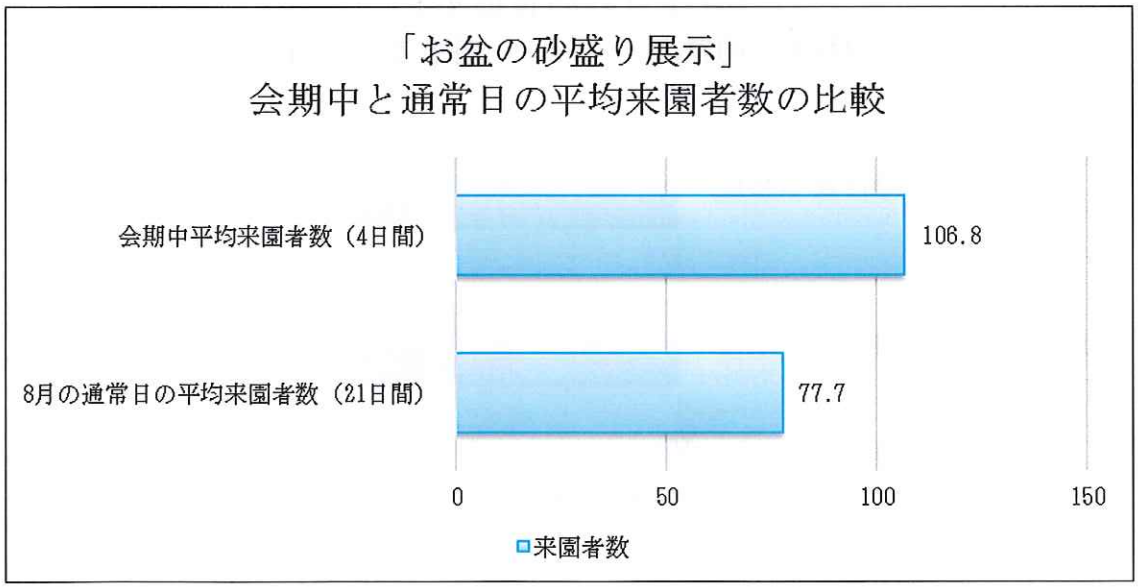
展示内容：旧小川家と旧北島家の庭の入口にお盆の砂盛りを作り、旧小川家のザシキに盆棚を飾った。

見学理由：砂盛りなどのお盆飾りを子ども達に見せたかったため。

砂盛りに興味があった。

感　　想：卓のほおずきが良かった。

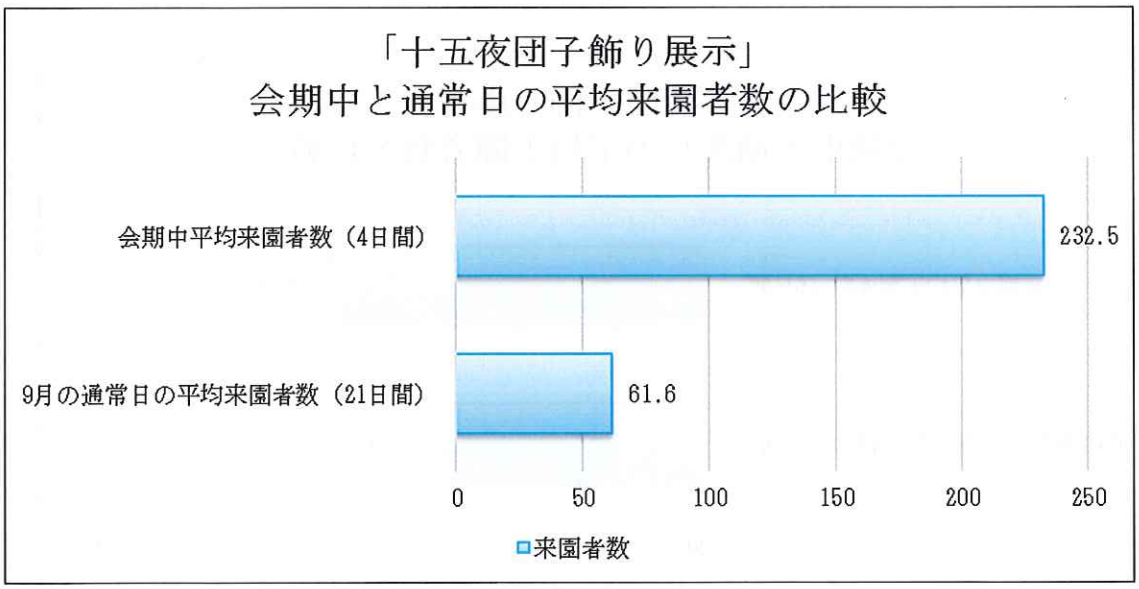
毎回、鑑賞してもグッド！



大和市郷土民家園

（５）十五夜団子飾り展示

開催期間：平成３０年９月２１日（金）～９月２４日（月・休）（期間中開園日数４日）
見学者数：１８人（受付簿集計）
来園者数：９３０人（１日平均２３２．５人）
展示内容：旧北島家の縁側に十五夜のお月見団子やススキ、サトイモなどの供物を飾った。
※アンケート回答なし



大和市郷土民家園

（６）十三夜団子飾り展示

開催期間：平成３０年１０月１７日（水）～１０月２１日（日）（会期中開園日数５日）

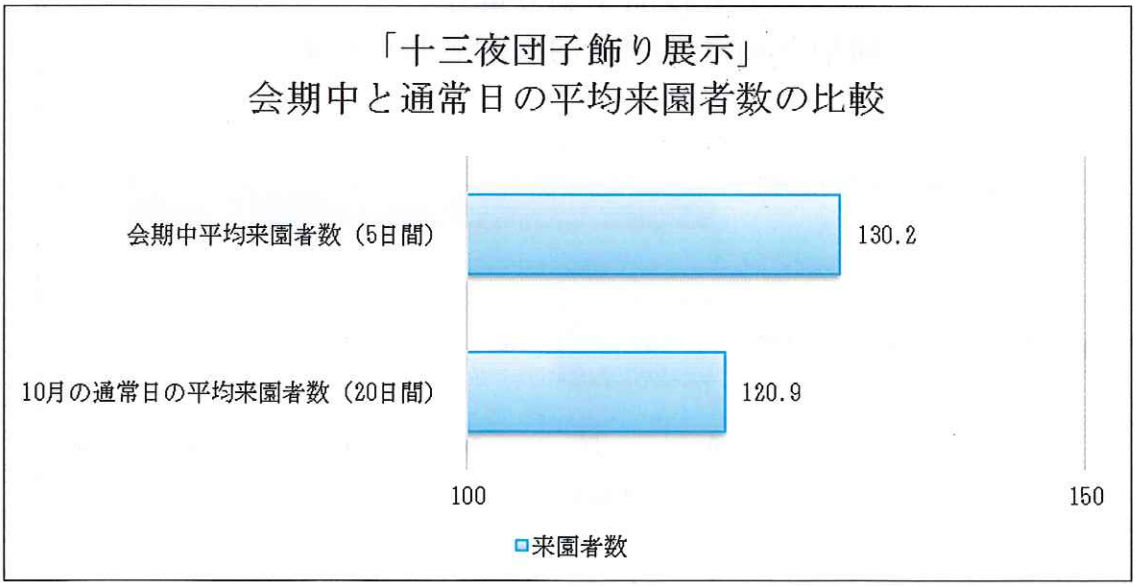
見学者数：３９人（受付簿集計）

来園者数：６５１人（１日平均１３０．２人）

展示内容：旧北島家の縁側に十三夜のお月見団子やススキ、サトイモなどの供物を飾った。

見学理由： 回答なし

感　　想：今の時代、知らない方達が多いので、是非教えてあげるためにもお願いします。



大和市郷土民家園

（7）ヨーカゾーの目カゴ飾り展示①

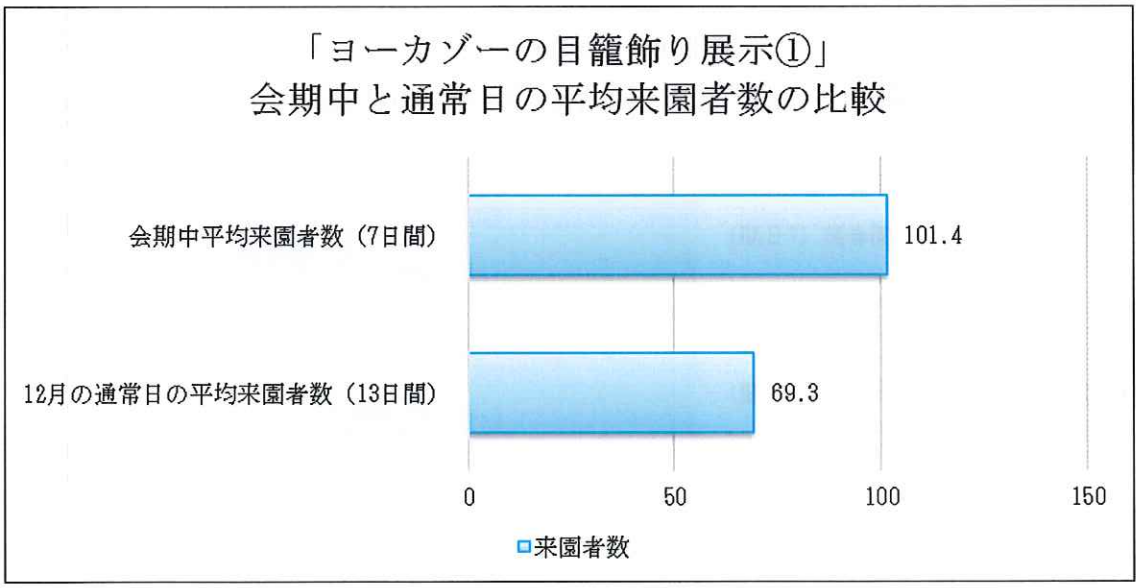
開催期間：平成３０年１２月１日（土）～１２月８日（土）（会期中開園日数７日）

見学者数：３５人（受付簿集計）

来園者数：７１０人（１日平均１０１．４人）

展示内容：１２月８日に一つ目小僧が訪れるという伝承にちなみ、竹竿に目籠をつけた飾りを旧北島家の軒先に立てた。

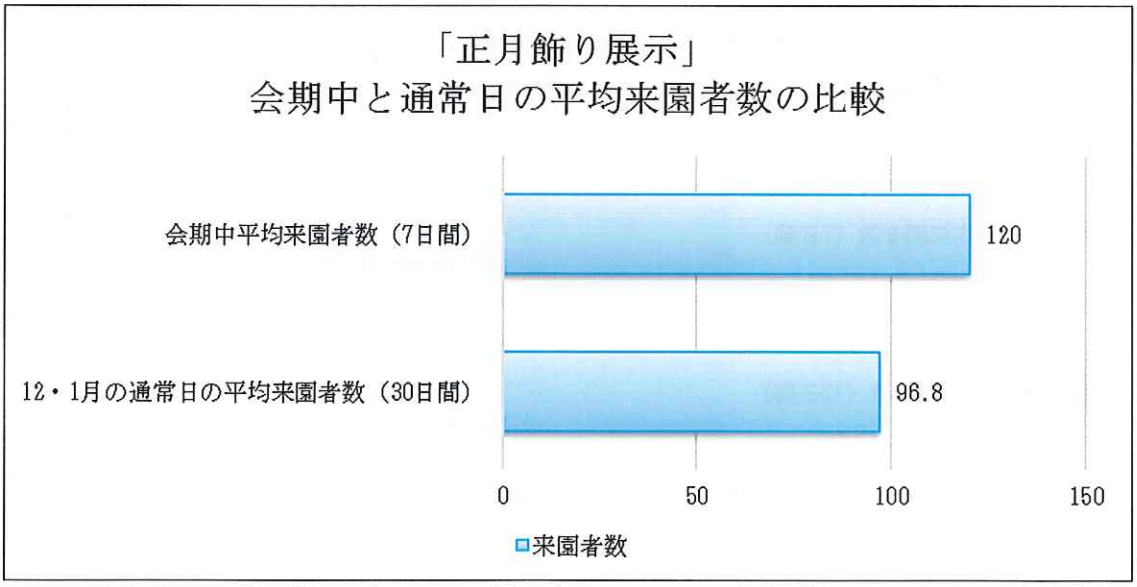
※アンケート回答なし



大和市郷土民家園

（８）正月飾り展示

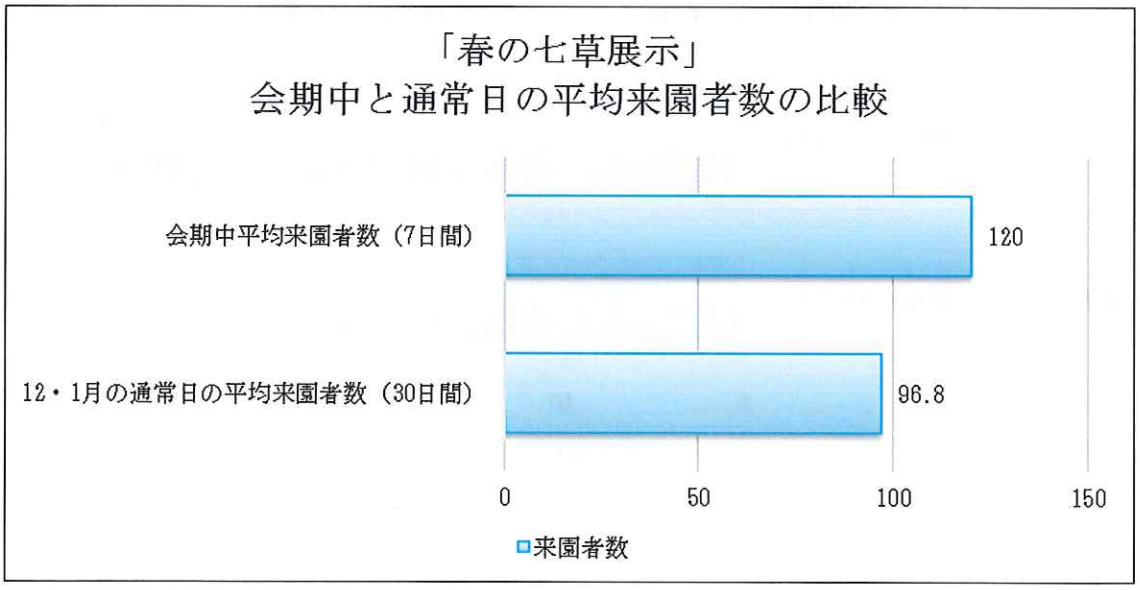
開催期間：平成３０年１２月２４日（月・休）～平成３１年１月６日（日）（会期中開園日数７日）
見学者数：１０人（受付簿集計）
来園者数：８４０人（１日平均１２０人）
展示内容：旧小川家と旧北島家の大戸口に正月飾り（玉飾り）を飾った。
見学理由：回答なし
感　　想：保存の事、がんばって下さい！



大和市郷土民家園

（9）春の七草展示

開催期間：平成３０年１２月２４日（月・休）～平成３１年１月６日（日）（会期中開園日数７日）
見学者数：２７人（受付簿集計）
来園者数：８４０人（１日平均１２０人）
展示内容：旧北島家の大戸口に春の七草の寄せ植えを展示した。
見学理由：回答なし
感　　想：静かでキレイでとてもよかった。
　　平日でもいろりに火があると冬場は嬉しい。頑張ってください。



大和市郷土民家園

（１０）繭玉団子飾り展示

開催期間：平成３１年１月１１日（金）～１４日（月・祝）（会期中開園日数４日）

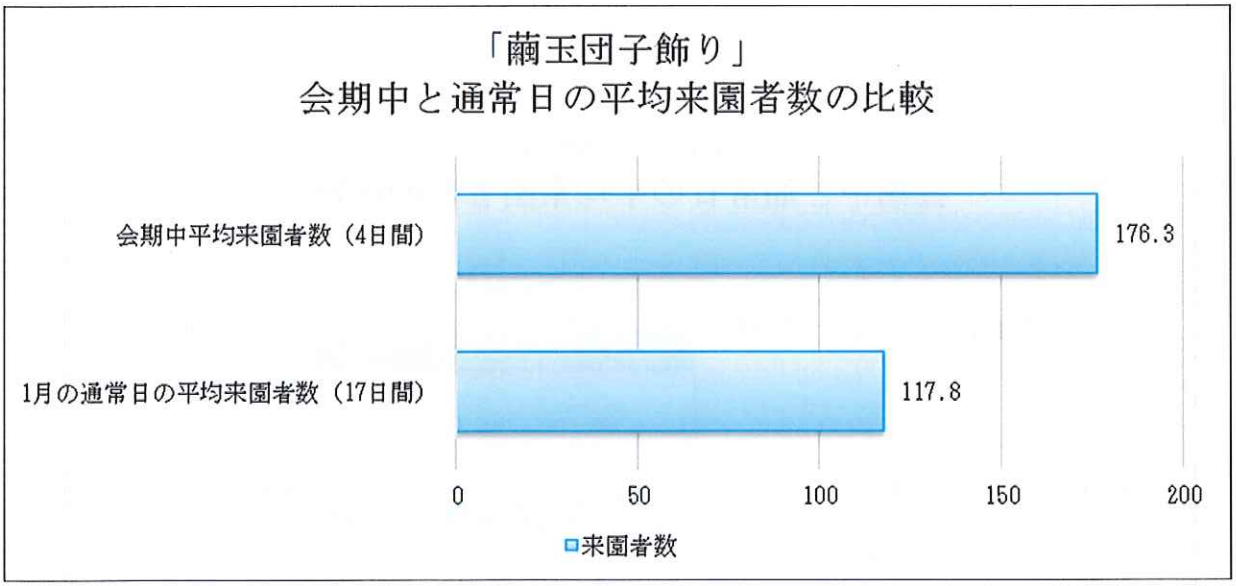
見学者数：１７人（受付簿集計）

来園者数：７０５人（１日平均１７６．３人）

展示内容：旧小川家と旧北島家にて、養蚕の成功を祈願する繭玉団子飾りを飾った。

見学理由：まゆ玉、どんと焼き、地域の人々がつながっていいと思います。

感　　想：退職後ゆっくり参加できるようになりました。これからも参加したいです。



大和市郷土民家園

（１１）ヨーカゾーの目カゴ飾り展示②

開催期間：平成３１年２月２日（土）～８日（金）（会期中開園日数６日）

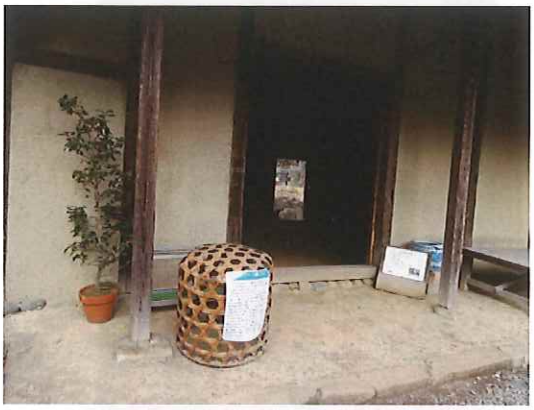
見学者数：　人（受付簿集計）

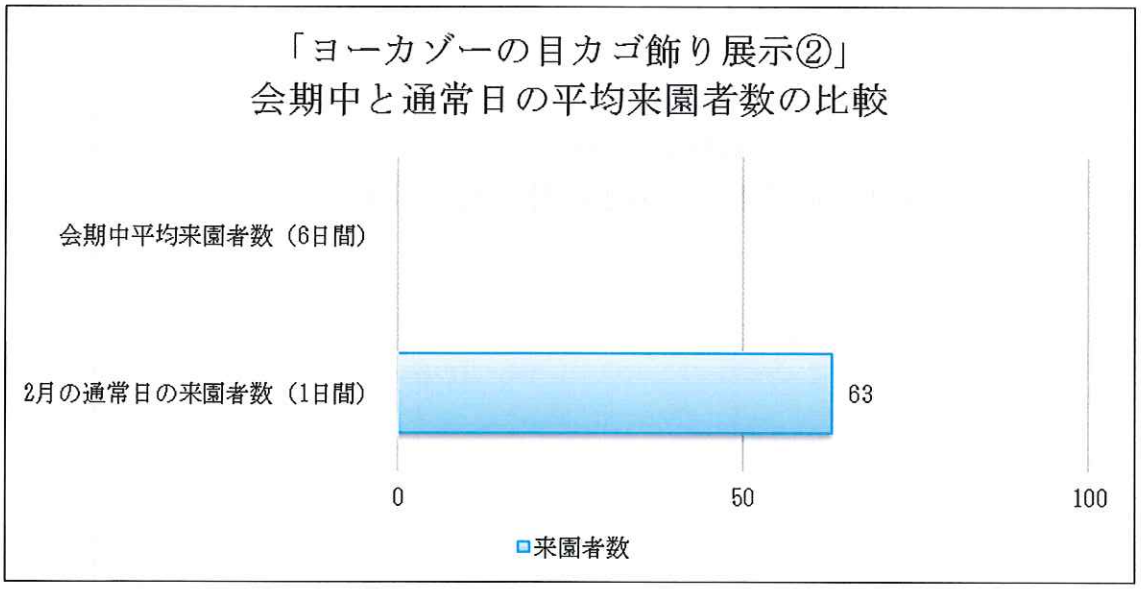
来園者数：　人（１日平均　人）　終了後入力

展示内容：２月８日に一つ目小僧が訪れるという伝承にちなみ、竹竿に目籠をつけた飾りを旧北島家の軒先に立てた。

見学理由：　回答なし

感　　想：昔からの良い家で子供達の習慣が出来れば良いね。





大和市郷土民家園

（１２）お雛様飾り展示（実施中）

開催期間：平成３１年２月９日（土）～３月３日（日）（会期中開園日数２０日）

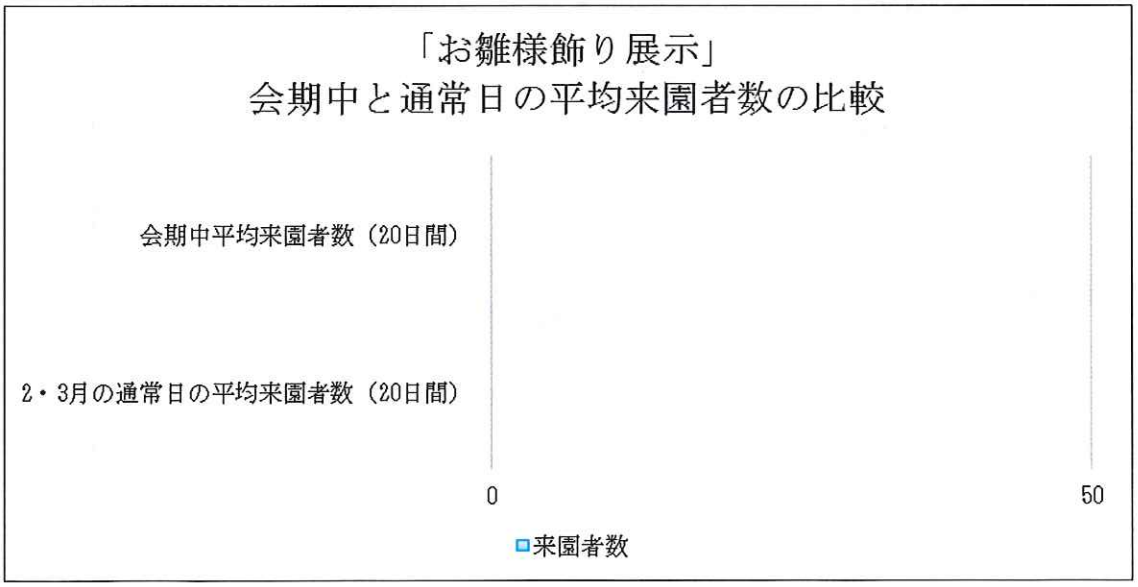
見学者数：　人（受付簿集計）

来園者数：　人（１日平均　人）

展示内容：旧小川家と旧北島家の室内に、雛人形の段飾りや吊るし雛、御殿毬を飾る。

見学理由：

感　　想：



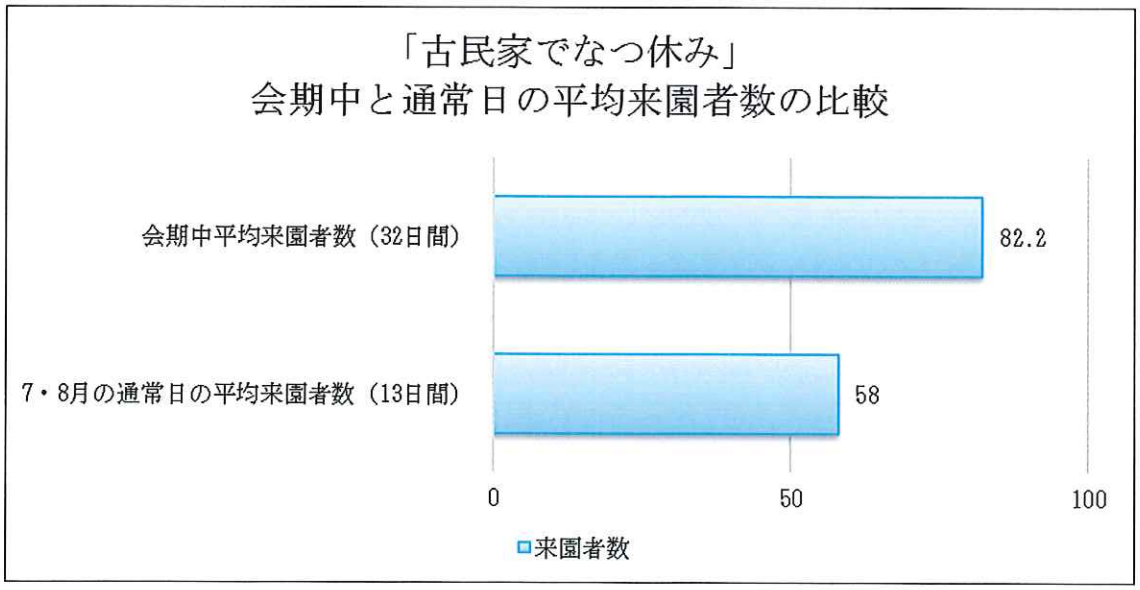
大和市郷土民家園

３．３館合同企画展

つる舞の里歴史資料館・下鶴間ふるさと館・郷土民家園の３館合同で、企画展示とスタンプラリーを２回開催した。

（１）古民家でなつ休み　「むかしのあそび」や「まゆ工作」を体験しよう

開催期間：平成３０年７月２１日（土）～８月２６日（日）（会期中開園日数３２日）
見学者数：１２３人（郷土民家園でのスタンプ台紙配布実績）
来園者数：２，６３０人（１日平均８２．２人）
協　　力：しらかしのいえボランティア環境管理部会（スタンプラリー記念品用竹炭の提供）
展示内容：３館で「むかしのあそび」をテーマにした展示や「まゆ工作」を行った。
　　郷土民家園では期間中に「夏休み まゆ工作体験」の実施やカイコの飼育展示、大和の養蚕に関する解説パネルを展示した。
見学理由：友人に誘われて。
感　　想：お話がとてもわかりやすくおもしろかった。
　　作品作りも手伝っていただけて出来て楽しめました。



大和市郷土民家園

（2）古民家でひな祭り（実施予定）

開催期間：平成３１年２月１７日（日）～３月１０日（日）（会期中開園日数１９日）

見学者数：　人（郷土民家園でのスタンプ台紙配布実績）

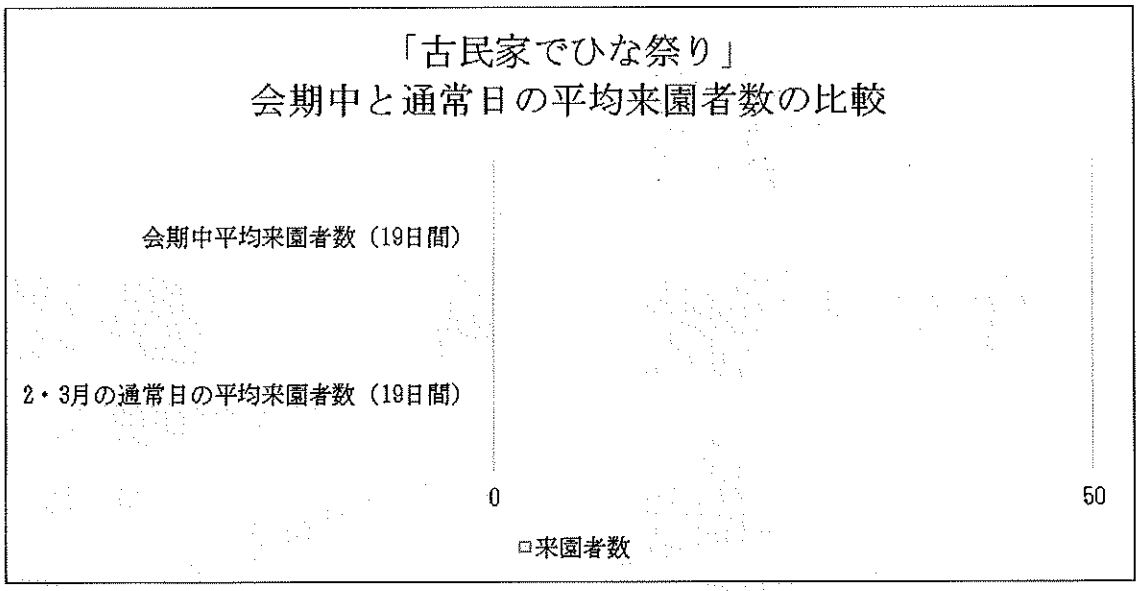
来園者数：　人（１日平均　人）

協　　力：しらかしのいえボランティア環境管理部会（スタンプラリー記念品用竹炭の提供）

展示内容：３館で「雛祭り」をテーマにした展示を行う。郷土民家園では「大和のひな祭り」と題して市域の三月節供の風習についての解説パネルを展示する。

見学理由：

感　　想：



大和市郷土民家園

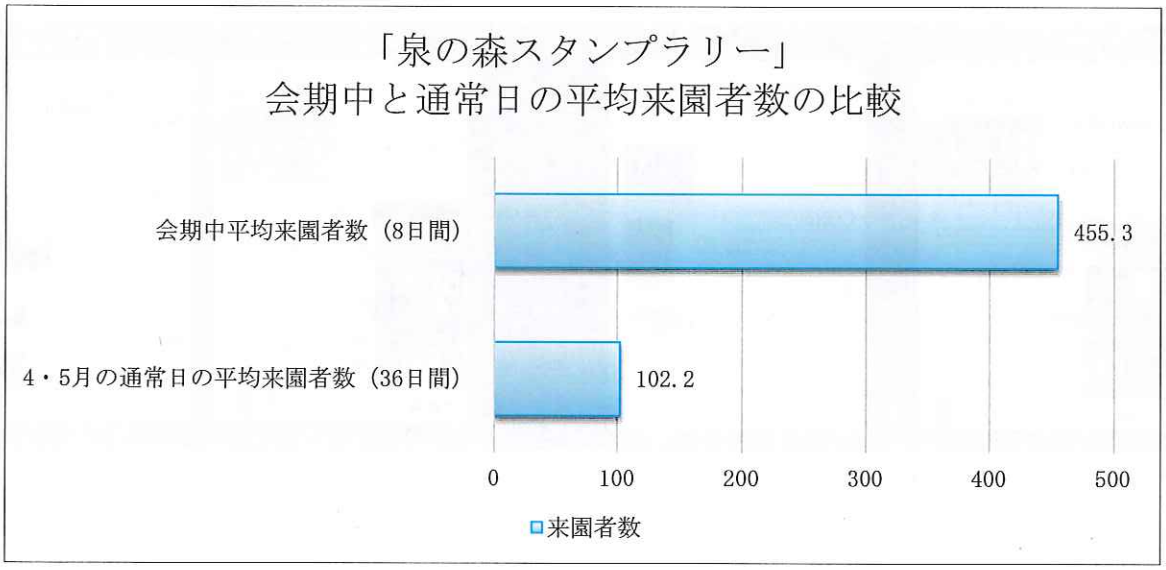
４．泉の森スタンプラリー

しらかしのいえ、郷土民家園、泉の森ふれあいキャンプ場の３施設を回るスタンプラリーを開催した。

開催期間：平成３０年４月２８日（土）～５月６日（日）（会期中開園日数８日）

来園者数：３，６４２人（１日平均４５５．３人）

※スタンプ台紙の配布実績より、３施設全体で５２５人が参加した。



５．団体見学対応

施設の維持管理・事業開催のほか、市内外の小学校や団体による見学に対応した。今年度の見学実施件数は平成３１年２月１１日現在、６４団体(うち小学校は市内６校、市外２２校)。要望を受けて古民家の解説・昔の子どもの玩具の貸出(竹トンボやコマ等)・囲炉裏の火入れを行った。

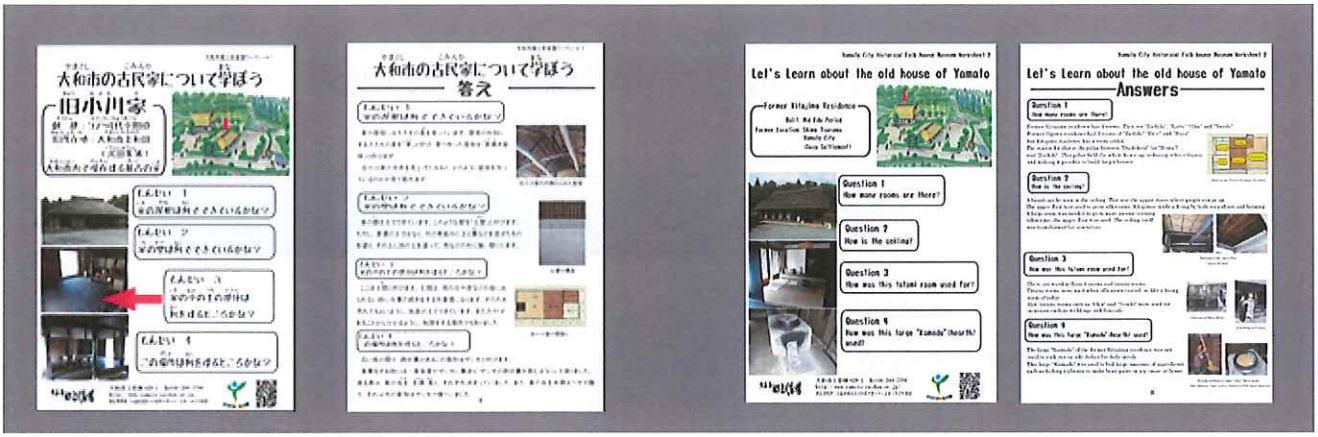
※詳細については別紙資料「平成３０年度　郷土民家園団体見学」を参照

大和市郷土民家園

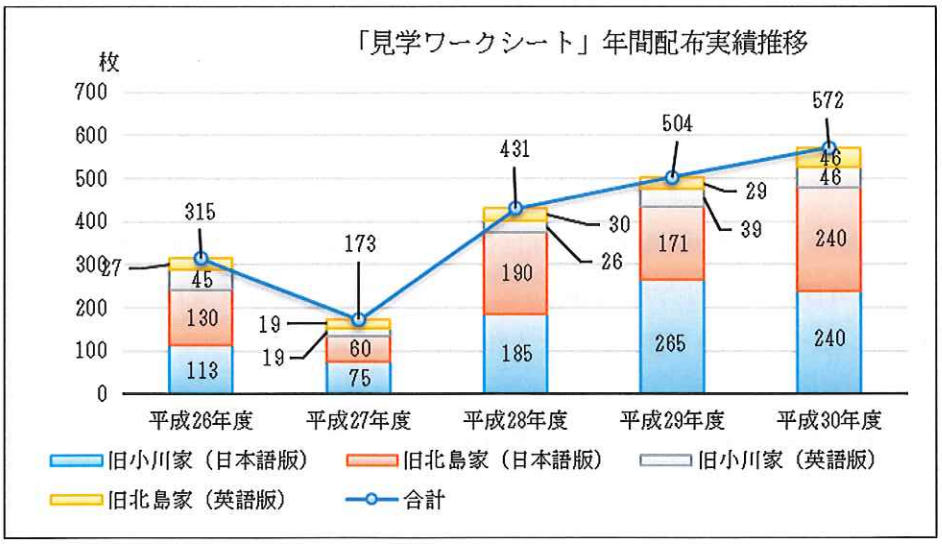
６．見学ワークシート

小学３年生以上の児童を対象に想定した古民家の見学ワークシート（日本語版・英語版）を園内で配布し、ホームページ上でＰＤＦデータを公開している。通常の来園時のほか、小学校の団体見学の際にも利用してもらっている。今年度は、平成３１年２月１１日現在、日本語版は旧小川家用を２４０部、旧北島家用を２４０部、英語版は旧小川家用を４６部、旧北島家用を４６部配布した。

※見学ワークシートは平成２５年度１月に日本語版、２６年度４月に英語版の配布を開始した。



日本語版旧小川家ワークシート　　英語版旧北島家ワークシート



大和市郷土民家園

7．広報活動

各種媒体を通じて自主事業や展示の広報活動を行った。

（1）財団広報誌『とりころーる』

・第６０号（平成３０年４月１日）　…〈事業〉こどもの日まつり
〈展示〉端午の節供展示
・第６１号（平成３０年６月１日）　…〈事業〉小麦脱穀体験・七夕の調べ・カイコを知ろう
〈展示〉七夕飾り展示・カイコの飼育展示
・第６２号（平成３０年８月１日）　…〈事業〉十五夜団子を作ろう・古民家でお月見
〈展示〉お盆の砂盛り展示・十五夜団子飾り展示
３館合同企画展（古民家でなつ休み）
・第６３号（平成３０年１０月１日）…〈事業〉民家園の秋まつり・正月飾りを作ろう
〈展示〉十三夜団子飾り展示・ヨーカゾーの目カゴ飾り展示
・第６４号（平成３０年１２月１日）…〈事業〉初春の七草粥・味噌作り
〈展示〉正月飾り展示・繭玉団子飾り展示
ヨーカゾーの目カゴ飾り展示
・第６５号（平成３１年２月１日）　…〈事業〉民家園の春まつり・箏のしらべとともにお話の世界へ
〈展示〉お雛様飾り展示・３館合同企画展（古民家でひな祭り）

※『とりころーる』は自治会回覧版による回覧、市内各公共施設等で配布（１万５千部発行）している。

（2）郷土民家園ホームページ

自由参加型のまつり系事業(こどもの日まつり、民家園の秋まつり等)や教室をホームページ上で告知し、参加を呼びかけた。また、事業が終了した後はその様子について写真を交えて報告を行った。園内の植物(ヒマワリやススキなど)の開花状況も毎月１回告知し、利用者が来園するきっかけ作りを行った。

（3）郷土民家園ツイッター

写真を添えて各種事業の告知や園内の花の開花状況の報告、その他園内の日常風景を紹介した。
平成３１年２月１１日現在、ツイート数４６０、フォロワー数２２６。

（4）ポスター

自主事業の告知ポスターを作成し、郷土民家園の門前や園内掲示板、泉の森内の案内板・売店、財団管理施設（自然観察センター、グリーンアップセンター・引地台温水プール、スポーツセンター等）などで掲示した。また、ポスターにはアクセスマップを掲載し、当園までの道のりを分かりやすく提示した。

（5）その他

・大和市役所広報広聴課による取材や、報道各社へのプレスリリース発表が行われた。
・外部の各種広報媒体による施設紹介、自主事業告知・取材が行われた。
※詳細は別紙資料「平成３０年度　郷土民家園外部広報媒体一覧」参照

８．施設の補修

施設の補修として以下を行った。

（1）旧小川家・旧北島家前のベンチの補修（平成３１年１月１６日）…前田興業

９．市民ボランティアの活動

当園の運営を市民ボランティアの方々に幅広くサポートしていただいている。現在の人数は３２人（男性１３人、女性１９人）。

活動内容の例）年中行事展示の準備と撤収、自主事業の準備と当日作業、植木・園内畑・水車小屋側の水田の管理、園内施設の簡易な修繕、機織りの実演、貸出・販売用玩具の製作

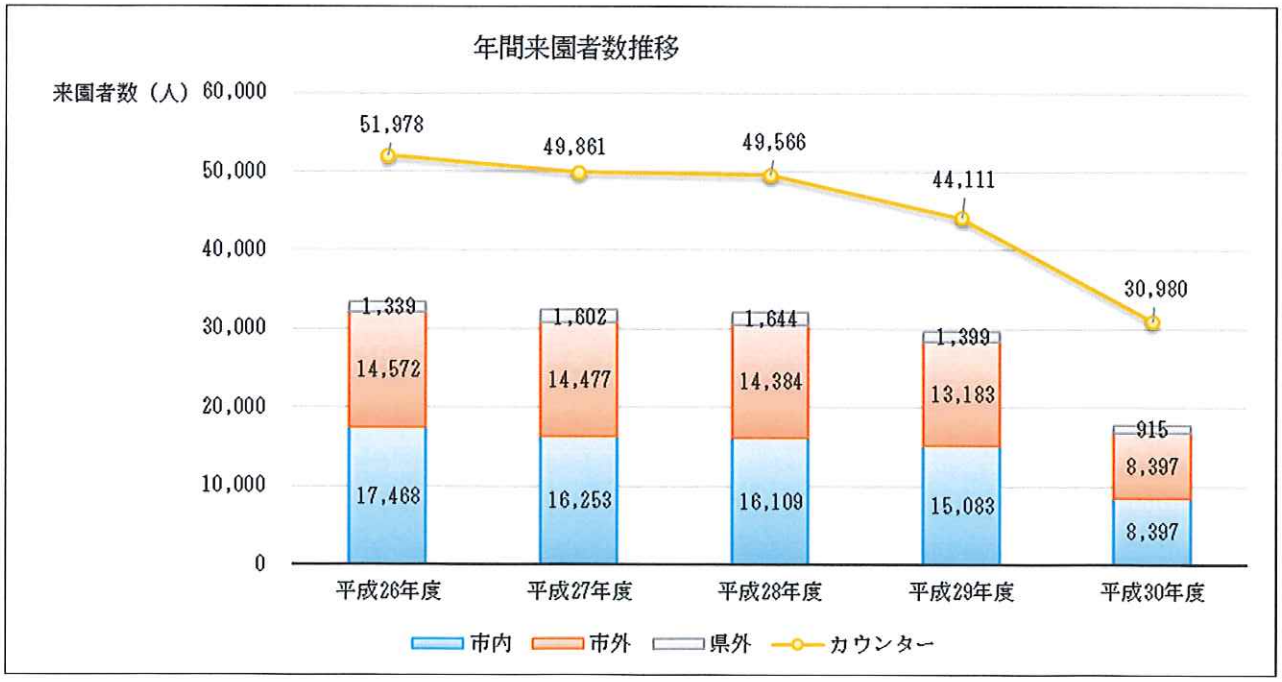
大和市郷土民家園

１０．来園者数　（平成３１年２月１１日現在）

正門入口に受付簿を設置し、来園者の住所（市内・市外・県外）と人数を調査している。また、正門入口に設置したセンサーで来園者の出入りをカウントしている。

平成３０年度郷土民家園年間利用状況

	市内		市外		県外		小計	カウンター集計
	人数	%	人数	%	人数	%		
4月	1,694	53.6	1,339	42.3	130	4.1	3,163	4,795
5月	1,335	43.0	1,628	52.5	139	4.5	3,102	4,621
6月	726	48.8	705	47.4	57	3.8	1,488	2,795
7月	599	53.6	457	40.9	61	5.5	1,117	2,182
8月	479	41.33	596	51.42	84	7.25	1,159	2,211
9月	774	50.4	687	44.7	76	4.9	1,537	2,462
10月	834	48.1	828	47.7	73	4.2	1,735	3,488
11月	962	44.45	1,012	46.77	190	8.78	2,164	3,267
12月	442	54.23	334	40.98	39	4.79	815	1,850
1月	1,058	54.68	811	41.91	66	3.41	1,935	3,309
2月								
3月								
合計	8,903		8,397		915		18,215	30,980



資料３－１

平成３０年度文化財保護事業の報告

１　文化財保護管理事務

文化財保護事業を円滑に実施するため、神奈川県との連絡調整、調査用車両の維持管理等をおこなう。

２　文化財保護審議会等運営事務

（１）文化財保護審議会

文化財の保存及び活用に関する重要事項を調査審議し、文化財関連指定管理施設の運営に関する意見を述べる。委員は 5 名（任期：平成 30 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日）。

【第 1 回会議】平成 30 年 7 月 25 日（水）
①平成 29 年度郷土民家園指定管理業務の管理運営状況の評価について
②平成 30 年度文化財保護事業の予定について
【第 2 回会議】平成 30 年 10 月 4 日（木）
①大和市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部改正について
【第 3 回会議】平成 31 年 2 月 13 日（水）
①平成 30 年度郷土民家園指定管理事業の報告について
②平成 30 年度文化財保護事業の報告について
③大和市文化財保管施設の視察

（２）文化財保護指導委員

文化財の保存及び活用のために、文化財の巡視、文化財保護についての普及啓発活動、文化財所有者等に対する指導・助言等をおこなう。委員は 9 名（任期：平成 30 年 8 月 1 日～平成 32 年 7 月 31 日）。

【第 1 回会議】平成 30 年 9 月 26 日(水)
①指定重要文化財巡回調査報告について
②文化財案内板等巡回調査について
③平成 30 年度文化財保護関係事業について
【第 2 回会議】平成 31 年 3 月開催予定
①指定重要文化財巡回調査報告について

②平成 30 年度文化財保護関係事業について(年度報告)

３　埋蔵文化財保護事業

埋蔵文化財包蔵地内で実施される土木工事等について、事業者への行政指導・連絡調整、届出等の事務処理、緊急調査等をおこなう。調査成果については整理作業をおこない、報告書を刊行する。また、出土品を活用した展示・講座等の普及啓発活動を実施する。

（１）埋蔵文化財緊急調査

試掘調査や本格調査（記録保存目的）の実施・調整をおこなう。

【平成 30 年度の実績】(平成 30 年 2 月 6 日時点)

試掘調査 14 件、本調査 0 件

（２）埋蔵文化財保管遺物整理

昨年度に引き続き、平成 6 年に調査が行われた旧石器時代の月見野遺跡群上野遺跡第 9 地点（つきみ野 1-6-3）の資料整理を実施。大和市埋蔵文化財総合調査会に委託。

【平成 30 年度の実績】

剥片石器類の全点所在確認調査を継続して実施した。所在確認ができた未実測資料の実測、および実測済み資料のトレース作業をおこなった。

４　民俗文化財保護事業

民具資料の収集・整理作業・保管をおこなう。また、市域の古老から、伝承されている民俗について聞き取り調査をおこなう。調査成果は報告書として刊行する。

（１）民具資料の収集・整理作業・保管

市民から寄付の申し出があった民具資料を収集し、文化財保管施設で整理作業および保管を実施する。

【平成 30 年度の実績】

○大和市文化財調査報告書第 94 集「大和の民具４　－食（加工・保存・貯蔵）－（仮）」を刊行予定（平成 31 年 3 月）。

○平成 30 年度民具受贈件数（平成 31 年 2 月 8 日現在）：7 件（368 点）
・一ノ関下念仏講中道具一式
・桶職人道具一式
・明治～大正期の雛人形一式
・昭和 30 年代の小学校教科書一式ほか

（２）民俗文化財調査（民俗聞き書き調査）
大和市民間信仰調査会に委託し、大和市内における衣食住に関わる習俗ついて、新たに調査を実施する。

【平成 30 年度の実績】
衣食住に関わる習俗についての文献調査および予備調査を行うとともに、報告書の編集方針について検討する。

５　史跡・天然記念物保護事業

市内で採集した動物・植物・昆虫の標本を適正に保存管理する。また、県・市指定天然記念物の樹木を適切に維持管理する。

（１）動物・植物・昆虫標本の保存管理
動物標本は文化財保管施設で、植物・昆虫標本はつる舞の里歴史資料館収蔵庫で継続して保存管理を実施。

（２）県・市指定天然記念物樹木の維持管理

①　損害賠償責任保険への加入
県・市指定ともに継続して加入する。県指定シラカシ林は泉の森全体でかけている賠償責任保険の範囲内に含まれている。

②　市指定天然記念物樹木診断
樹木医による樹木診断を実施し、現況と今後の保存方法について確認・検証する。

【平成 30 年度の実績】
7 月 26 日にハルニレ（深見神社）を対象とした樹木診断を実施済み。

（診断結果）

葉の密度、色、幹肌などから、おおむね健全であり、今後すぐに衰退してゆくことはないと思われる。上部に枯れ枝が見えることから、枝折れや枯れ枝の落下についての注意が必要。

③　県指定天然記念物シラカシ林賃貸借

土地所有者と市との間のシラカシ林賃貸借契約を平成 25 年度から継続。市が管理責任者として維持・管理・補修に当たる（日常管理は泉の森の一部として大和市スポーツ・よか・みどり財団に委託）。

６　文化財普及啓発事業

文化財愛護講座の開催、文化財案内板の維持管理、大和市にゆかりの人物調査、文化財防火デーにちなんだ消防訓練等をおこなう。

（１）文化財愛護講座

市民に身近なテーマを設定し、外部講師を招いた講座を開催する。

【平成 30 年度の実績】

「月見野遺跡群発掘調査から 50 年」

月見野遺跡群発掘調査 50 周年を記念したシンポジウムを神奈川県考古学会と共同で開催した（資料 3-2 参照）。

平成 31 年 1 月 20 日（日）午前 10 時～午後 4 時
文化創造拠点シリウス　サブホール
参加者数：179 名

（２）文化財案内板維持管理

文化財保護指導委員による巡回調査の結果をもとに、劣化の進行が著しいものから順に板面張り替え等の補修をおこなう。

【平成 30 年度の実績】

○文化財保護指導委員前期巡回調査結果から、相模野 149 遺跡、下鶴間浅間社遺跡、深見神社南遺跡の案内板の板面張替をおこなう。時期は 3 月を予定。

○9 月 12 日に大和駅・南林間駅・中央林間駅の総合案内板の木製の枠柱に防腐処理を実施済み。

（３）大和市ゆかりの人物調査

大和市歴史人物調査会に委託し、大和市の歴史にゆかりのある人物について調査する。

【平成 30 年度の実績】

昭和 30 年代までに活躍した人物（物故者）を対象に参考文献の収集や著作物の調査を行うとともに、報告書の編集方針について検討した。

（４）文化財防火デーの実施

1 月 26 日の文化財防火デーにちなみ、消防訓練を実施する。

【平成 30 年度の実績】

平成 31 年 1 月 24 日（木）、郷土民家園にて消防訓練を実施。

7　指定文化財保護支援事業

民間所有の市指定文化財について、所有・管理者あてに保存管理のための補助金を交付。交付先は史跡 2 件、天然記念物 3 件、有形文化財 17 件、無形民俗文化財 2 件の計 24 件（資料 3-3 参照）。

8　郷土民家園管理運営事業

市指定文化財である旧北島家住宅、旧小川家住宅を移築復元した同施設について維持管理、事業の実施をおこなう。日常の維持管理、事業の実施、小規模修繕は指定管理者がおこない、大きな修繕は市がおこなう。

（１）指定管理者

○公益財団法人大和市スポーツ・よか・みどり財団
○指定期間：平成 28 年 4 月 1 日～平成 33 年 3 月 31 日
○平成 27 年度に公募により選定

（２）指定管理者による事業等

市が指定する年中行事、指定管理者が独自に実施する自主事業、施設の運営・維持管理、軽易な修繕等を指定管理者がおこなう。

【平成 30 年度の実績】
※議題（1）の報告のとおり

（３）市による修繕
指定管理者との協定により、一件 10 万円を超える修繕は市がおこなう。

【平成 30 年度の実績】
7 月 21 日にスロープのコンクリート舗装を実施済。

９　つる舞の里歴史資料館維持管理事務

施設、車両、導入システム等の維持管理、施設修繕、賠償責任保険への加入等をおこなう。

（１）施設修繕
経年劣化部分の補修、施設運用上の要望部分の改修をおこなう。

【平成 30 年度の実績】
6 月 19 日に展示室照明の一部を LED に交換。今後も順次交換をおこなう。

（２）導入システムの維持管理
収蔵品管理システム（I･B ミュージアム、早稲田システム開発）を継続して運用する。

１０　つる舞の里歴史資料館運営事業

常設展示の運営、多様な文化財や歴史を紹介する企画展の開催、市民が気軽に郷土の歴史・文化財に接することができる「つるまい土曜講座」等を実施する。運営形態は市直営。

（１）常設展示の運営
市北部の歴史資料を中心とした常設展示を、企画展会期中を除いて通年運営する。

（２）企画展の開催
多様な文化財や歴史を紹介するための企画展を開催する。文化財保護強調週間

前後を会期とする。

【平成 30 年度の実績】（資料 3-4 参照）

10 月 23 日（火）～12 月 9 日（日）に、「維新・明治 150 年企画展　激動の幕末・維新期を庶民はどう生きたか」と題し、幕末～明治初期（1850～1880 年頃）の情勢と世相の変化について、市域の文書資料を中心に紹介する企画展示を開催。

期間中の来場者数：901 名

（３）つるまい土曜講座の開催

市民が気軽に郷土の歴史・文化財に接することができるよう、原則毎月第 4 土曜日に開催する。夏休み期間中は子供向けの講座とする。

【平成 30 年度の実績（予定分を含む）】

月日	内　容	参加人数
４/28	常設展示解説「矢倉澤往還」	19人
５/26	常設展示解説「林間都市計画について」	12人
６/23	「七夕の歴史について」	8人
７/28	「むかしあそび体験（室内遊び中心）」	2人
８/25	「むかしあそび体験（室外遊び中心）」	0人
９/22	「今更聞けない明治維新」	12人
10/27	企画展展示解説	16人
11/24	企画展関連講座「明治維新　－幕末から明治初期の大和－（大和の名称は維新の贈り物）」	37人
12/22	体験講座「むかしのものにさわろう」	6人
１/26	ちりめん細工を作ってみよう	12人
２/23	「昔の農業」（予定）	
３/23	「大和市の遺跡」（予定）	

（４）三館合同企画展の開催

下鶴間ふるさと館、郷土民家園との 3 館合同による展示とスタンプラリーを 2 回実施する予定。

【平成 30 年度の実績】

① 7 月 21 日（土）～8 月 26 日（日）に 3 館合同で子供向けの規格展示をするとともに、3 館のスタンプを集めると記念品をプレゼントするスタンプラリーを実施。またつる舞の里歴史資料館と下鶴間ふるさと館では昔の遊びの展示解説、郷土民家園では蚕の飼育展示を実施（資料 3-5 参照）。

期間中の来場者数：316 名

② 2 月 17 日（日）～3 月 10 日（日）にひな祭りをテーマに実施予定（資料 3-6 参照）。

（５）年中行事展示の実施

【平成 30 年度の実績（予定分を含む）】

日程	行事名	内容
4/21（土）～ 5/6（日）	五月の節供	五月の節供の紹介、五月人形の展示
6/30（土）～ 7/8（日）	七夕	七夕の行事の紹介、笹飾りの展示
2/17（日）～ 3/10（日）	三月の節供	三月の節供の紹介、ひな人形・つるし雛等の展示を予定

（６）団体見学の受け入れ

大和市内の小学校や団体の要望により、施設や展示の説明を実施。

１１　下鶴間ふるさと館維持管理運営事業

矢倉沢往還下鶴間宿の商家・旧小倉家住宅を復元した施設を適切に管理し、一般公開する。運営形態は市直営で、つる舞の里歴史資料館が所管し非常勤職員を配置している。

（１）年中行事の実施

【平成 30 年度の実績（予定分を含む）】

日程	行事名	内容
4/21（土）～	五月の節供	五月の節供の紹介、五月人形の展示

５/６（日）		
６/30（土）～ ７/８（日）	七夕	七夕の行事の紹介、笹飾りの展示
８/８（水）～ ８/19（日）	お盆とスナモリ	お盆の行事の紹介、スナモリの再現展示
９/15（土）～ ９/24（月）	十五夜	十五夜（お月見）の行事の紹介、お供えの展示
10/13日（土）～ 10/21日（日）	十三夜	十三夜（お月見）の行事の紹介、お供えの展示
11/28（水）～ 12/9（日）	ヨーカゾー	ヨーカゾーの行事紹介、メカゴ等の展示 絵本「一つ目小僧とセーノカミ」読み聞かせ
12/15（土）～ １/14（月）	暮れとお正月	暮れとお正月に関する行事の紹介①、鏡餅・破魔弓などの展示 暮れの準備から、正月・小正月にかけての行事について、展示替えをしながら紹介していく
１/５頃～	同上	暮れとお正月に関する行事の紹介②、七草の行事を紹介
１/10頃～	同上	暮れとお正月に関する行事の紹介③、まゆ玉飾りの展示
2/2（土）～ ２/11（月）	節分とヨーカゾー	節分とヨーカゾー（2月8日）の行事紹介、やっかがし、メカゴ等の展示 絵本「一つ目小僧とセーノカミ」読み聞かせ
２/17（日）～ ３/10（日）	三月の節供	三月の節供の紹介、ひな人形・つるし雛等の展示（三館合同企画展）

（２）三館合同企画展の実施

１０－（４）と同じ。

（３）団体見学の受け入れ

大和市内外の小学校や団体の要望により、施設や展示の説明を実施。

１２　有形文化財保護事業

古文書等の歴史資料及び建築物について、情報の収集、目録作成作業、現地調査等をおこなう。調査は大和市歴史資料調査会及び大和市建造物調査会に委託する。

【平成 30 年度の実績】

① 下鶴間の長谷川家所蔵資料の分類整理、福田の保田家所蔵資料の解読等を実施した。

② 建造物調査会に委託し、大津家・小川家養蚕建築、荒井家桶職人部屋、小林家タバコ乾燥小屋の調査を実施。

１３ 無形文化財保護事業

伝承者の高齢化などにより、失われつつある無形民俗文化財の調査、映像等による記録保存をおこなう。調査成果は無形民俗文化財の後継者に映像資料として提供するとともに、市民が活用できるよう映像作品として公開する。

【平成 30 年度の実績】

市指定重要無形民俗文化財「福田神社囃子獅子舞」について、H29 年度に撮影した演目の映像を編集し、映像作品化（平成 31 年３月完成予定）。また、例大祭（７月 16 日）の撮影を実施（平成 31 年度に映像作品化予定）。

１４ 文化財保管施設維持管理事業

大和市文化財保管施設（鶴間 1-19-8）を維持管理し、市が所有・管理する文化財を収蔵・保管する。保管施設は資料整理の拠点としても活用する。

【参考】平成３０年度市史編さん関係事業

１ 歴史的公文書収集整理事業

廃棄される公文書の中から歴史的な価値のある記録を選別・収集し、整理・目録化をおこなう。保管した資料は市民へ情報提供可能な状態とする。一部の資料については、必要に応じて媒体変換（複製作成）をおこなう。

【平成 30 年度の実績】

○歴史的公文書収集箱数…156 箱（整理・目録作成後は 122 箱）

２　地域歴史資料整理・保存事業

個人などが所蔵する歴史的資料の目録を整備し、長期にわたり安寧に保存できるよう対策を実施する。保存と活用のため、マイクロフィルムなどへの媒体変換も実施する。歴史的資料が欠けている分野と時期については、聞き取り調査を実施して資料を補完する。近年は大和市史資料所在目録稿所収の各家資料について、再度借用のうえ再整理を継続しておこなっている。

【平成 30 年度の実績】

目録稿所収の小林博昭家（深見）資料について、個別資料ごとの概要作成作業を実施（目録は作成済み）。

３　大和市史編集発刊事業

市域の歴史情報を市民に提供するため、資料調査、資料の解読、論文執筆依頼・編集等をおこない、『大和市史研究』、『大和市史資料叢書』を発行する。平成 30 年度は大和市史研究 41 を刊行する。

【平成 30 年度の実績】

『大和市史研究第 41 号』（平成 31 年 3 月刊行予定）

○神崎直美（城西大学教授）

「領主さまざまランキングー大和市域の近世の領主たちー」

○浜田弘明（桜美林大学教授）

「小田急線の敷設と林間都市計画」

○安蒜政雄（明治大学名誉教授）

「＝講演録＝旧石器時代のつきみ野」

○市制 60 周年巻頭特集

「航空写真にみる市域の変遷」

神奈川県考古学会 2018 年度考古学講座・平成 30 年度大和市文化財愛護講座

月見野遺跡群 発掘調査から50年

日本旧石器時代研究史の大きな節目となった大和市つきみ野所在の「月見野遺跡群」の調査は、昭和 43(1968) 年 9 月と昭和 44(1969) 年 4 月の 2 回、明治大学考古学研究室によって行われ、ちょうど 50 年を迎えます。講演・講座では、50 年前に月見野遺跡群の調査に携わった研究者の方々などから、月見野遺跡群の学術的価値や調査当時の背景についてお話しいただき、座談会では、いままで語られる機会の少なかった発掘調査当時の思い出やエピソードなどをご披露いただきます。

10:00 ～ 10:05　開会　会長挨拶

10:05 ～ 10:15　趣旨説明

10:15 ～ 11:05　講座 1「**月見野遺跡群とその後の旧石器時代研究**」
鈴木次郎氏（(公財)かながわ考古学財団）

11:05 ～ 11:55　講座 2「**月見野遺跡群発掘調査の時代とその背景**」
村澤正弘氏（(公財)かながわ考古学財団）、**須田英一氏**（法政大学）

11:55 ～ 13:00　休憩

13:00 ～ 14:00　講演「**月見野遺跡群の発掘調査とその意義**」
安蒜政雄氏（明治大学名誉教授）

14:00 ～ 14:50　講座 3「**月見野遺跡群の発掘調査と旧石器時代研究のいま**」
諏訪間順氏（小田原市）

14:50 ～ 15:00　休憩

15:00 ～ 15:55　公開座談会「**月見野遺跡群の発掘調査　－50 年前の現像**」
安蒜政雄氏、鈴木次郎氏、金子豊貴男氏（月見野遺跡群調査従事者）
司会：砂田佳弘氏（(公財)かながわ考古学財団）、村澤正弘氏、須田英一氏、諏訪間順氏

15:55 ～ 16:00　副会長挨拶　閉会

※資料は神奈川県考古学会が実費で配布します。
※プログラムは変更になる場合があります

予約不要・入場無料（272 席）

平成 31 年 1/20 日

大和市文化創造拠点シリウス　サブホール

主催：神奈川県考古学会・大和市教育委員会

◆アクセス◆

○「大和駅」徒歩３分
（小田急江ノ島線）
（相鉄本線）

※ご来場には公共交通機関をご利用ください

【お問い合わせ】
大和市役所　文化振興課　046-260-5225

大和市指定文化財一覧

資料３－３

(円)

連番	指定	指定種別	種別	文化財名称	指定年月日	管理者	補助額	文化財所在地	名称
1	有１	市指定重要有形文化財	建造物	観音寺厨子	S47.2.25	民間	10,000	大和市下鶴間２２４０	観音寺
2	有２	市指定重要有形文化財	彫刻	諏訪神社御神像	S47.2.25	民間	10,000	大和市下鶴間２５４０	諏訪神社(非公開)
3	有３	市指定重要有形文化財	彫刻	坂本小左エ門重安の位牌	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見３９２	個人蔵(非公開)
4	有４	市指定重要有形文化財	建造物	深見神社社号標	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見３３６７	深見神社
5	有５	市指定重要有形文化財	建造物	慶長年間の墓	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見３３６１	佛導寺
6	有６	市指定重要有形文化財	建造物	徳本念仏塔	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見３３６１	佛導寺
7	有７	市指定重要有形文化財	建造物	坂本家の墓	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見３３６１	佛導寺
8	有８	市指定重要有形文化財	彫刻	田中八幡宮御神像	S47.2.25	民間	10,000	大和市代官１－２０－２０	田中八幡宮(非公開)
9	有９	市指定重要有形文化財	建造物	善徳寺　厨子	S47.2.25	大和市	－	大和市鶴間１－１９－８	文化財保管施設
10	有１０	市指定重要有形文化財	彫刻	木造優婆尊尼座像	S56.8.1	民間	10,000	大和市福田１２７９	蓮慶寺
11	有１１	市指定重要有形文化財	彫刻	木造地蔵菩薩半跏像	S56.8.1	民間	10,000	大和市下鶴間２２４０	観音寺
12	有１２	市指定重要有形文化財	彫刻	銅造誕生釈迦仏立像	S56.8.1	民間	10,000	大和市上草柳３－１０－５	善徳寺
13	有１３	市指定重要有形文化財	工芸品	旧子ノ社鰐口	S56.8.1	民間	10,000	大和市深見３５９４	個人蔵(非公開)
14	有１４	市指定重要有形文化財	工芸品	佛導寺　梵鐘	S56.8.1	民間	10,000	大和市深見３３６１	佛導寺
15	有１５	市指定重要有形文化財	建造物	旧小川　勝家住宅	S59.4.28	大和市	－	大和市上草柳６２９-１	郷土民家園
16	有１６	市指定重要有形文化財	建造物	旧北島忠義家住宅	S61.9.25	大和市	－	大和市上草柳６２９-１	郷土民家園
17	有１７	市指定重要有形文化財	工芸品	諏訪神社北辰一刀流奉納額	H6.4.1	民間	10,000	大和市下鶴間２５４０	諏訪神社(非公開)
18	有１８	市指定重要有形文化財	建造物	旧小倉可光家住宅	H7.4.27	大和市	－	大和市下鶴間２３５９―５	下鶴間ふるさと館
19	有１９	市指定重要有形文化財	建造物	旧小倉可光家住宅土蔵	H9.4.24	大和市	－	大和市下鶴間２３５９―５	下鶴間ふるさと館
20	有２０	市指定重要有形文化財	建造物	大津家長屋門	H9.7.24	民間	10,000	大和市下和田１１０５	個人蔵
21	有２１	市指定重要有形文化財	工芸品	田中八幡宮天然理心流奉納額	H10.9.10	民間	10,000	大和市代官１－２０－２０	田中八幡宮
22	有２２	市指定重要有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来立像	H16.7.29	民間	10,000	大和市上和田２７１０	信法寺
23	民無１	市指定重要無形民俗文化財	無形民俗	福田神社囃子獅子舞保存会	S44.1.10	民間	30,000	大和市福田８－８－２１	福田神社
24	民無２	市指定重要無形民俗文化財	無形民俗	上和田薬王院双盤念佛保存会	S53.4.21	民間	30,000	大和市上和田２７１０	薬王院
25	民有１	市指定重要有形民俗文化財	有形民俗	福田の廻り地蔵および講中道具	H29.9.28	大和市・民間	－	大和市鶴間１－１９－８	文化財保管施設
26	記１	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	タブノキ	S41.6.11	民間	10,000	大和市代官１－１９－７	個人蔵
27	記２	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ハルニレ	S47.2.25	民間	10,000	大和市深見３３６７	深見神社
28	記３	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ケヤキ	S47.2.25	民間	辞退	大和市下和田１１０５	個人蔵
29	記４	市指定史跡名勝天然記念物	天然記念物	ケヤキ	S47.2.25	民間	10,000	大和市福田１２０９	個人蔵
30	記５	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧石川家墓地	S63.4.1	民間	10,000	大和市上和田２７１０	信法寺
31	記６	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧中根家墓地	S63.4.1	民間	10,000	大和市福田２１７６	常泉寺
32	記７	市指定史跡名勝天然記念物	史跡	旧小倉家住宅宅地	H15.6.25	大和市	－	大和市下鶴間２３５９―５タ	下鶴間ふるさと館

資料３－４

平成３０年度　つる舞の里歴史資料館企画展の実施結果

開催期間：平成３０年１０月２３日（火）～１２月９日（日）
会　　場：つる舞の里歴史資料館
テ ー マ：「維新・明治１５０年企画展　激動の幕末・維新期を庶民はどう生きたか」
概　　要：今回の企画展では、明治元年から１５０年という節目の年にちなみ、幕末から明治にかけての事件や世情、その時代の庶民の暮らしぶりを紹介しました。

第１章　くろふねがやってきた　－農村の動揺と生活苦－

幕末に多発した自然災害に庶民が苦しめられた様子や、黒船の来航とそれに続く開港が生活に与えた影響を紹介。安政江戸台風(1856)による上和田村の被害記録「居宅小家潰並ニ半潰書上帳」などの史料を展示しました。

第２章　チャンス到来！？　－剣術の流行と立身出世－

治安の悪化により、市域にも剣術各流派の道場が開かれ、庶民も自衛のために剣術を学んだ当時の様子を紹介。道場から神社に祈願奉納された「田中八幡宮武道絵馬」などを展示しました。

第３章　御一新のあとに　－変わる農村－

明治新政府の樹立によって変化した庶民の生活を紹介。
「五榜の掲示」や、学校創立資金を村民らが出し合った記録「上和田学校資本金積立連名帳」などを展示しました。

第４章　外国人写真家が見た庶民の生活

当時の日本を訪れた外国人によって残された写真や旅行記などを紹介。大和市域（下鶴間）を訪れた外国人写真家や、当時の市域および近郊の古写真（複製）を展示しました。

来場者数：９０１人（うち小学生以下５８人）

その他：

- 展示期間中にギャラリートーク、および外部より講師を招いての講座「明治維新－幕末から明治初期の大和（大和の名称は維新の贈物）－」を行いました。
- 大和市文化財保護審議会の会長である金子皓彦氏よりお借りした幕末文久年間（西暦 1861-1864 年）の工芸品を展示しました。
- 西郷隆盛が主人公の大河ドラマが放送されていたこともあり、幕末・明治は関心の高いテーマであったようで、来館者から展示物に関する質問をされたり、解説を依頼されたりする機会が多くありました。

3館合同企画展

古民家で夏休み

「むかしのあそび」や「まゆ工作」を体験しよう

平成30年7月21日（土）～8月26日（日）

古民家を移築・復元した郷土民家園、つる舞の里歴史資料館、下鶴間ふるさと館の3館合同で企画展示を実施します。3館のスタンプをあつめた人に記念品をプレゼントするスタンプラリーも実施します。また大和市健康ポイントの対象イベントでもあります。皆さんのお越しをお待ちしています。

郷土民家園

「カイコの飼育展示」

内容：カイコを実際に飼育している様子を展示解説します
期間：7月18日（水）～8月12日（日）

★体験講座「夏休み まゆ工作体験」

内容：カイコのまゆを使って工作をします
日時：8月4日（土）10：00～12：00
定員：12名（要事前申込）
参加料：200円
申込期間：7月4日（水）～　定員になり次第終了

つる舞の里歴史資料館

「昔と今の遊び」（室内遊び）

内容：昔と今で遊びはどう変わったか、昭和初期の玩具や遊び方を、現代の玩具と比較して解説します

★つるまい土曜講座「むかしあそび体験（室内遊び中心）」

内容：実際の玩具を使って昔の遊びを体験します
日時：7月28日（土）13：30～15：30
定員：20名（要事前申込）
申込期間：7月1日（日）～7月27日（金）

下鶴間ふるさと館

「昔と今の遊び」

内容：昔と今で遊びはどう変わったか、昭和初期の玩具や遊び方を、現代の玩具と比較して解説します

★つるまい土曜講座「むかしあそび体験（室外遊び中心）」

内容：実際の玩具を使って昔の遊びを体験します
日時：8月25日（土）13：30～15：30
定員：30名（要事前申込）
申込期間：7月1日（日）～8月24日（金）

郷土民家園
住所：大和市上草柳629－1
電話番号：046－260－5790
開園時間：9：00～17：00
休園日：月曜日

つる舞の里歴史資料館
住所：大和市つきみ野7－3－2
電話番号：046－278－3633
開館時間：9：00～17：00
（入館は16：30まで）
休館日：月曜日

下鶴間ふるさと館
住所：大和市下鶴間2359－5
電話番号：046－272－6556
開館時間：10：00～16：00
休館日：月曜日・火曜日

3館合同企画展

古民家でひな祭り

平成31年2月17日(日)～3月10日(日)

郷土民家園、つる舞の里歴史資料館、下鶴間ふるさと館の３館合同で「ひな祭り」の企画展示を行います。
スタンプラリーも各館で実施し、スタンプを集めた方に記念品をプレゼントします。
またヤマトン健康ポイントの対象イベントでもあります。皆様のお越しをお待ちしています。

郷土民家園

「大和のひな祭り」
- 大和市域のひな祭りを紹介します
- 3／3(日)までひな人形(七段飾り)吊るしびなどを展示します

下鶴間ふるさと館

「ふるさと館でひな祭り」
- ひな人形(七段飾り)、吊るしびな、ちりめん細工人形などを展示します

つる舞の里歴史資料館

「桃の節句ーくらしを彩る季節の行事」
- 桃の節句など、くらしの中で行われている季節の行事を紹介します
- ひな人形(七段飾り)、吊るしびな、ちりめん細工人形などを展示します

郷土民家園
住所:大和市上草柳629－1
電話番号:046－260－5790
開園時間:9:00～16:30
休園日:月曜日

つる舞の里歴史資料館
住所:大和市つきみ野7－3－2
電話番号:046－278－3633
開館時間:9:00～17:00
(入館は16:30まで)
休館日:月曜日

下鶴間ふるさと館
住所:大和市下鶴間2359－5
電話番号:046－272－6556
開館時間:10:00～16:00
休館日:月曜日・火曜日